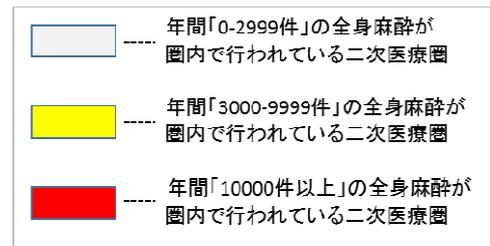
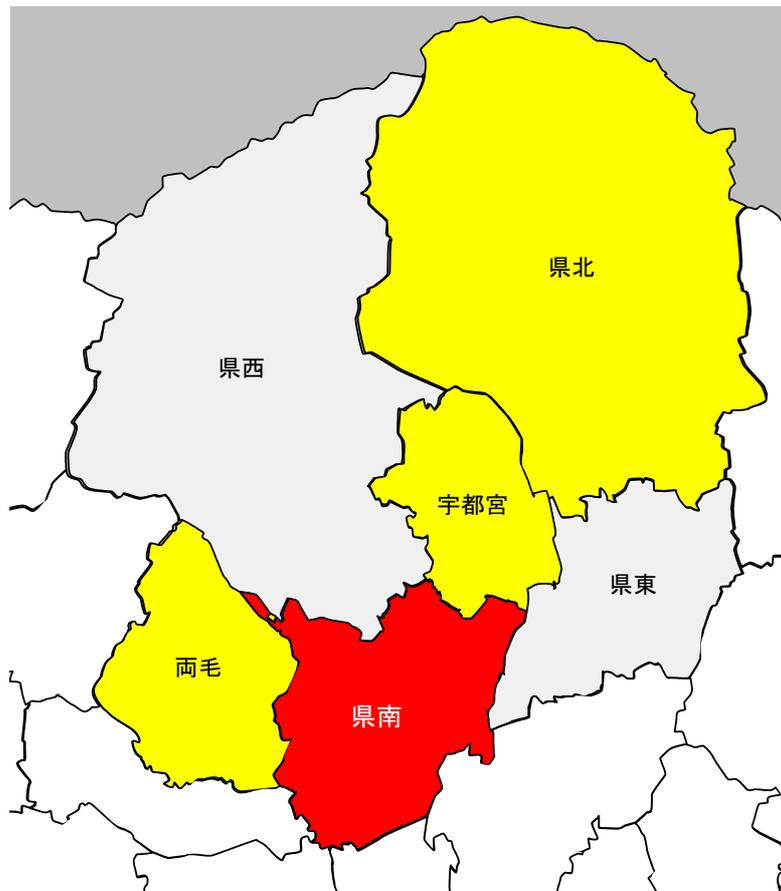


9. 栃木県



目次

栃木県	9	-	3
1. 県北医療圏	9	-	9
2. 県西医療圏	9	-	15
3. 県東医療圏	9	-	21
4. 宇都宮医療圏	9	-	27
5. 県南医療圏	9	-	33
6. 両毛医療圏	9	-	39

栃木県

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は10,135人(-1%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は931人(28%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は217人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は28%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

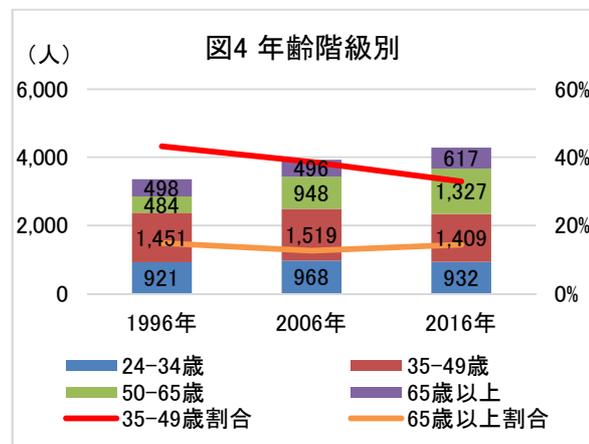
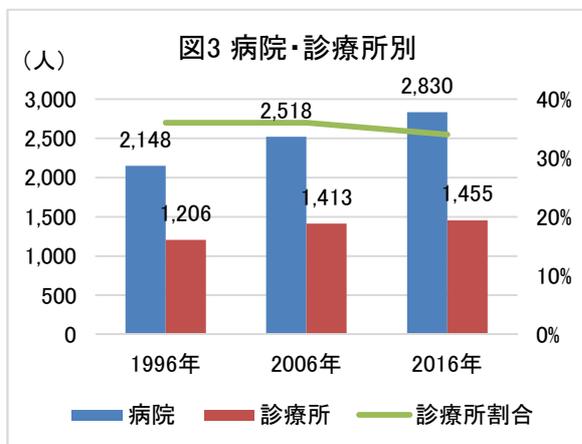
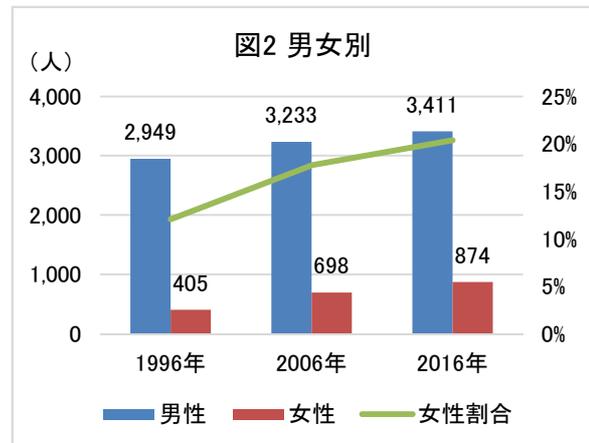
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて462人(16%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に469人(116%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて682人(32%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に249人(21%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は34%と、全国平均(34%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は42人(-3%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて119人(24%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年15%、2016年14%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

栃木県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,984,390	2,016,631	1,974,255	-10,135	-1%	32,241	2%	-42,376	-2%	
総医師数	3,510	4,124	4,498	988	28%	614	17%	374	9%	
人口10万対	176.9	204.5	227.8	51.0	29%	27.6	16%	23.3	11%	
医療施設勤務医師数	3,354	3,931	4,285	931	28%	577	17%	354	9%	
人口10万対	169.0	194.9	217.0	48.0	28%	25.9	15%	22.1	11%	
男性医師数	2,949	3,233	3,411	462	16%	284	10%	178	6%	
人口10万対	148.6	160.3	172.8	24.2	16%	11.7	8%	12.5	8%	
女性医師数	405	698	874	469	116%	293	72%	176	25%	
人口10万対	20.4	34.6	44.3	23.9	117%	14.2	70%	9.7	28%	
病院勤務医師数	2,148	2,518	2,830	682	32%	370	17%	312	12%	
人口10万対	108.2	124.9	143.3	35.1	32%	16.6	15%	18.5	15%	
診療所勤務医師数	1,206	1,413	1,455	249	21%	207	17%	42	3%	
人口10万対	60.8	70.1	73.7	12.9	21%	9.3	15%	3.6	5%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.4	46.8	48.8	3.4	7%	1.4	3%	2.0	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	921	968	932	11	1%	47	5%	-36	-4%
	35-49歳	1,451	1,519	1,409	-42	-3%	68	5%	-110	-7%
	50-64歳	484	948	1,327	843	174%	464	96%	379	40%
	65歳以上	498	496	617	119	24%	-2	0%	121	24%
	75歳以上(再掲)	145	244	206	61	42%	99	68%	-38	-16%
男性	24-34歳	745	642	639	-106	-14%	-103	-14%	-3	0%
	35-49歳	1,303	1,294	1,035	-268	-21%	-9	-1%	-259	-20%
	50-64歳	450	845	1,181	731	162%	395	88%	336	40%
	65歳以上	451	452	556	105	23%	1	0%	104	23%
	75歳以上(再掲)	126	215	190	64	51%	89	71%	-25	-12%
女性	24-34歳	176	326	293	117	66%	150	85%	-33	-10%
	35-49歳	148	225	374	226	153%	77	52%	149	66%
	50-64歳	34	103	146	112	329%	69	203%	43	42%
	65歳以上	47	44	61	14	30%	-3	-6%	17	39%
	75歳以上(再掲)	19	29	16	-3	-16%	10	53%	-13	-45%
病院	24-34歳	882	939	918	36	4%	57	6%	-21	-2%
	35-49歳	995	1,075	1,087	92	9%	80	8%	12	1%
	50-64歳	186	398	643	457	246%	212	114%	245	62%
	65歳以上	85	106	182	97	114%	21	25%	76	72%
	75歳以上(再掲)	15	42	52	37	247%	27	180%	10	24%
診療所	24-34歳	39	29	14	-25	-64%	-10	-26%	-15	-52%
	35-49歳	456	444	322	-134	-29%	-12	-3%	-122	-27%
	50-64歳	298	550	684	386	130%	252	85%	134	24%
	65歳以上	413	390	435	22	5%	-23	-6%	45	12%
	75歳以上(再掲)	130	202	154	24	18%	72	55%	-48	-24%
	85歳以上(再掲)	23	30	40	17	74%	7	30%	10	33%

栃木県

＜医師数の推移＞

栃木県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、精神科、脳神経外科、泌尿器科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、形成外科、リハビリテーション科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	3,354	169.0	48	3,931	194.9	49	4,285	217.0	47	931	28%	48.0	28%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	1,386	69.8	48	1,553	77.0	50	1,614	81.8	48	228	16%	11.9	17%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	194	9.8	47	229	11.4	50	232	11.8	47	38	20%	2.0	20%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	138	7.0	47	174	8.6	47	176	8.9	44	38	28%	2.0	28%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	389	19.6	49	335	16.6	48	354	17.9	49	-35	-9%	-1.7	-9%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	9	0.5	50	11	0.5	50	16	0.8	53	7	78%	0.4	79%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	30	1.5	49	30	1.5	47	42	2.1	48	12	40%	0.6	41%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	76	3.8	47	84	4.2	47	84	4.3	44	8	11%	0.4	11%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	250	12.6	49	276	13.7	48	301	15.2	47	51	20%	2.6	21%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	9	0.5	45	22	1.1	47	40	2.0	50	31	344%	1.6	347%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	85	4.3	47	114	5.7	48	122	6.2	47	37	44%	1.9	44%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	134	6.8	46	145	7.2	44	165	8.4	45	31	23%	1.6	24%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	124	6.2	48	148	7.3	51	132	6.7	48	8	6%	0.4	7%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	65	3.3	46	75	3.7	45	81	4.1	44	16	25%	0.8	25%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	190	9.6	49	207	10.3	53	202	10.2	50	12	6%	0.7	7%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	19	1.0	53	26	1.3	49	29	1.5	47	10	53%	0.5	53%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	55	2.8	48	57	2.8	47	75	3.8	46	20	36%	1.0	37%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	102	5.1	53	117	5.8	53	140	7.1	50	38	37%	2.0	38%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				25	1.2	49	53	2.7	51	28	112%	1.4	117%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				233	11.6	50	273	13.8	51	273	17%	2.3	20%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	99	5.0	51	70	3.5	47	154	7.8	51	55	56%	2.8	56%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

栃木県

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は249,320人(-13%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は734人(17%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は291人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は34%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

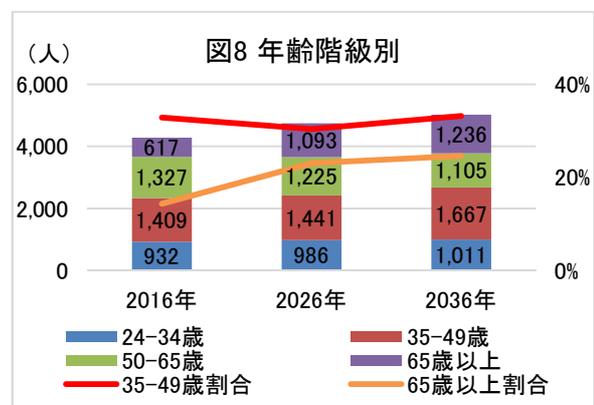
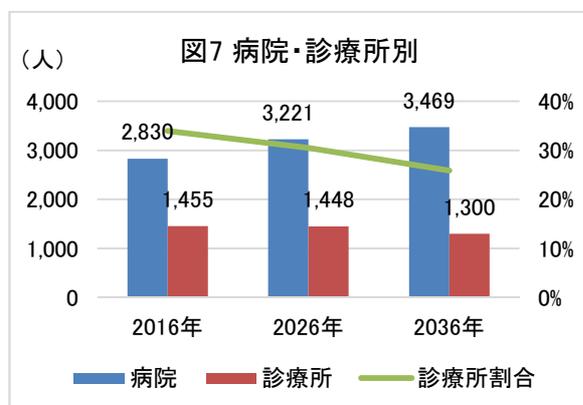
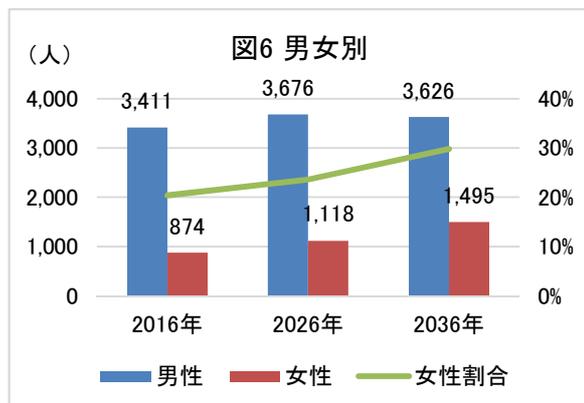
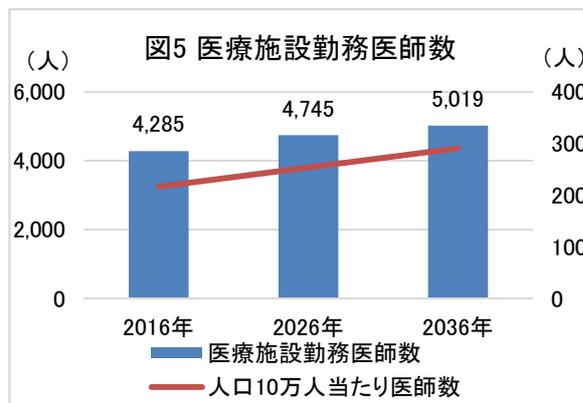
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて215人(6%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に621人(71%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は30%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて639人(23%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に155人(-11%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は26%と、全国平均(26%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は258人(18%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて619人(100%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年25%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



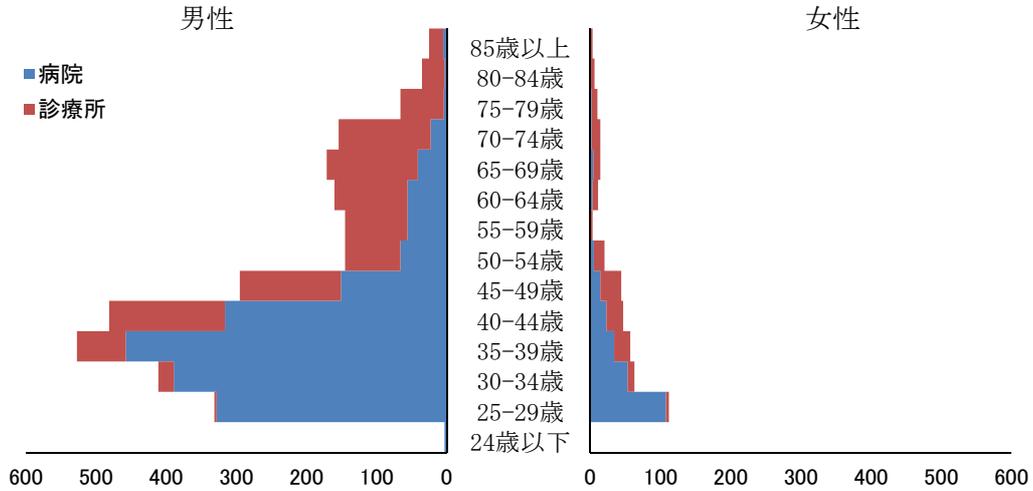
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

栃木県

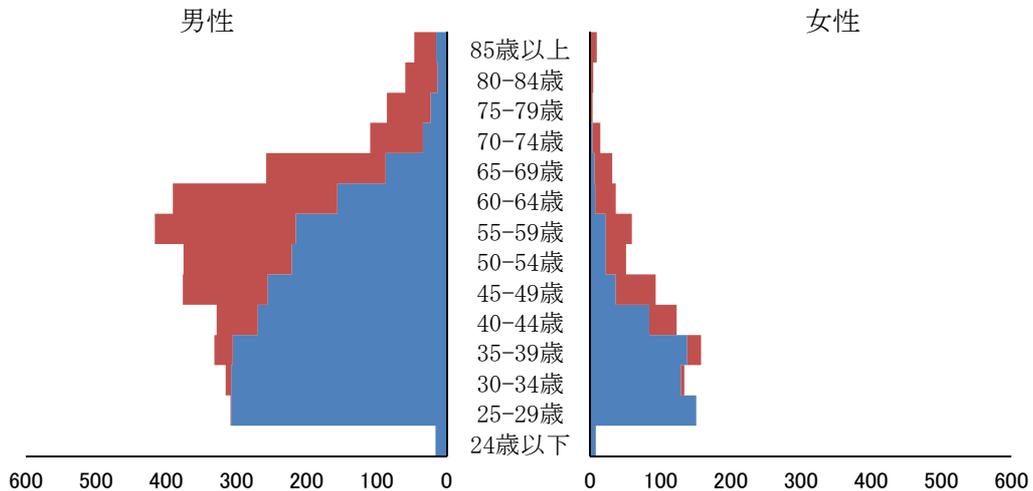
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

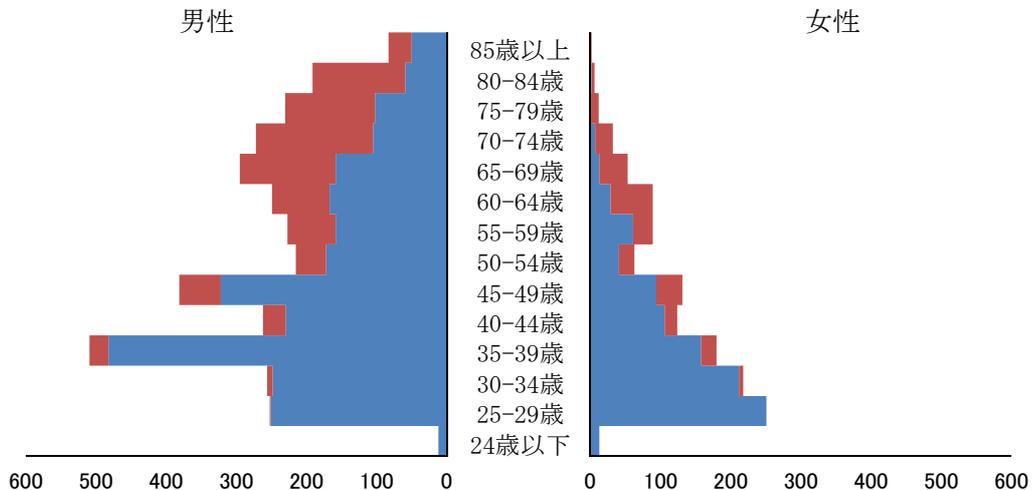
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

栃木県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,974,255	1,867,192	1,724,935	-249,320	-13%	-107,063	-5%	-142,257	-8%	
医療施設勤務医師数	4,285	4,745	5,019	734	17%	460	11%	274	6%	
人口10万対	217.0	254.1	291.0	73.9	34%	37.1	17%	36.8	14%	
男性医師数	3,411	3,676	3,626	215	6%	265	8%	-50	-1%	
人口10万対	172.8	196.9	210.2	37.4	22%	24.1	14%	13.3	7%	
女性医師数	874	1,118	1,495	621	71%	244	28%	377	34%	
人口10万対	44.3	59.9	86.7	42.4	96%	15.6	35%	26.8	45%	
病院勤務医師数	2,830	3,221	3,469	639	23%	391	14%	248	8%	
人口10万対	143.3	172.5	201.1	57.8	40%	29.2	20%	28.6	17%	
診療所勤務医師数	1,455	1,448	1,300	-155	-11%	-7	0%	-148	-10%	
人口10万対	73.7	77.5	75.4	1.7	2%	3.9	5%	-2.2	-3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	932	986	1,011	79	8%	54	6%	25	3%
	35-49歳	1,409	1,441	1,667	258	18%	32	2%	226	16%
	50-64歳	1,327	1,225	1,105	-222	-17%	-102	-8%	-120	-10%
	65歳以上	617	1,093	1,236	619	100%	476	77%	143	13%
	75歳以上(再掲)	206	304	541	335	163%	98	48%	237	78%
男性	24-34歳	639	675	520	-119	-19%	36	6%	-155	-23%
	35-49歳	1,035	1,030	1,236	201	19%	-5	0%	206	20%
	50-64歳	1,181	987	784	-397	-34%	-194	-16%	-203	-21%
	65歳以上	556	984	1,086	530	95%	428	77%	102	10%
	75歳以上(再掲)	190	272	491	301	158%	82	43%	219	81%
女性	24-34歳	293	308	478	185	63%	15	5%	170	55%
	35-49歳	374	469	539	165	44%	95	25%	70	15%
	50-64歳	146	247	355	209	143%	101	69%	108	44%
	65歳以上	61	94	123	62	102%	33	54%	29	31%
	75歳以上(再掲)	16	23	26	10	63%	7	44%	3	13%
病院	24-34歳	918	972	996	78	8%	54	6%	24	2%
	35-49歳	1,087	1,167	1,332	245	23%	80	7%	165	14%
	50-64歳	643	685	661	18	3%	42	7%	-24	-4%
	65歳以上	182	397	480	298	164%	215	118%	83	21%
	75歳以上(再掲)	52	98	196	144	277%	46	88%	98	100%
診療所	24-34歳	14	14	14	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	322	222	226	-96	-30%	-100	-31%	4	2%
	50-64歳	684	510	347	-337	-49%	-174	-25%	-163	-32%
	65歳以上	435	702	713	278	64%	267	61%	11	2%
	75歳以上(再掲)	154	208	336	182	118%	54	35%	128	62%
	85歳以上(再掲)	40	33	43	3	8%	-7	-18%	10	30%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県北医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は778人(0%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は167人(45%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は141人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は46%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

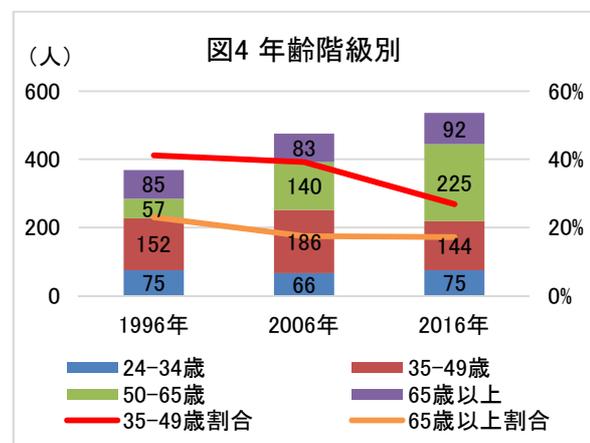
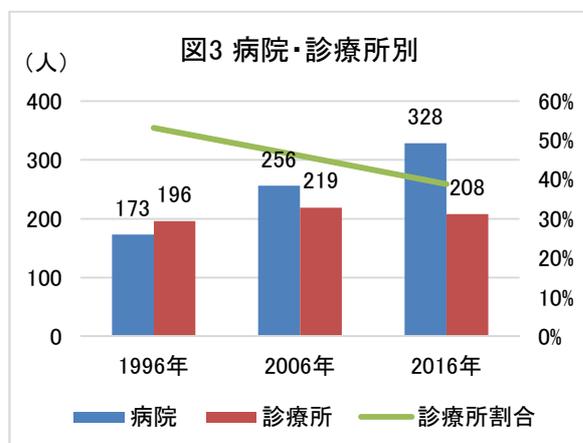
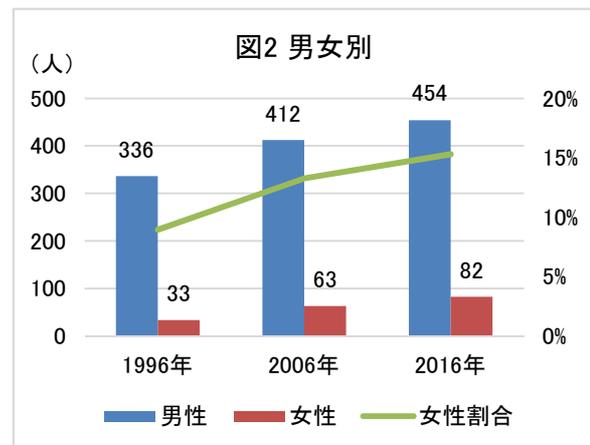
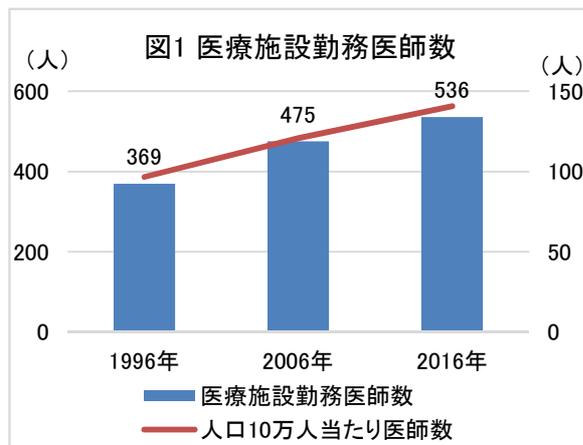
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて118人(35%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に49人(148%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は15%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて155人(90%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に12人(6%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は39%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は8人(-5%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて7人(8%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年23%、2016年17%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

県北医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	381,700	393,210	380,922	-778	0%	11,510	3%	-12,288	-3%	
総医師数	384	507	577	193	50%	123	32%	70	14%	
人口10万対	100.6	128.9	151.5	50.9	51%	28.3	28%	22.5	17%	
医療施設勤務医師数	369	475	536	167	45%	106	29%	61	13%	
人口10万対	96.7	120.8	140.7	44.0	46%	24.1	25%	19.9	16%	
男性医師数	336	412	454	118	35%	76	23%	42	10%	
人口10万対	88.0	104.8	119.2	31.2	35%	16.8	19%	14.4	14%	
女性医師数	33	63	82	49	148%	30	91%	19	30%	
人口10万対	8.6	16.0	21.5	12.9	149%	7.4	85%	5.5	34%	
病院勤務医師数	173	256	328	155	90%	83	48%	72	28%	
人口10万対	45.3	65.1	86.1	40.8	90%	19.8	44%	21.0	32%	
診療所勤務医師数	196	219	208	12	6%	23	12%	-11	-5%	
人口10万対	51.3	55.7	54.6	3.3	6%	4.3	8%	-1.1	-2%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.1	50.9	52.5	3.4	7%	1.8	4%	1.6	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	75	66	75	0	0%	-9	-12%	9	14%
	35-49歳	152	186	144	-8	-5%	34	22%	-42	-23%
	50-64歳	57	140	225	168	295%	83	146%	85	61%
	65歳以上	85	83	92	7	8%	-2	-2%	9	11%
	75歳以上(再掲)	21	47	26	5	24%	26	124%	-21	-45%
男性	24-34歳	71	50	59	-12	-17%	-21	-30%	9	18%
	35-49歳	133	161	114	-19	-14%	28	21%	-47	-29%
	50-64歳	55	123	196	141	256%	68	124%	73	59%
	65歳以上	77	78	85	8	10%	1	1%	7	9%
	75歳以上(再掲)	20	43	24	4	20%	23	115%	-19	-44%
女性	24-34歳	4	16	16	12	300%	12	300%	0	0%
	35-49歳	19	25	30	11	58%	6	32%	5	20%
	50-64歳	2	17	29	27	1350%	15	750%	12	71%
	65歳以上	8	5	7	-1	-13%	-3	-38%	2	40%
	75歳以上(再掲)	1	4	2	1	100%	3	300%	-2	-50%
病院	24-34歳	71	63	73	2	3%	-8	-11%	10	16%
	35-49歳	71	113	104	33	46%	42	59%	-9	-8%
	50-64歳	15	52	115	100	667%	37	247%	63	121%
	65歳以上	16	28	36	20	125%	12	75%	8	29%
	75歳以上(再掲)	3	12	9	6	200%	9	300%	-3	-25%
診療所	24-34歳	4	3	2	-2	-50%	-1	-25%	-1	-33%
	35-49歳	81	73	40	-41	-51%	-8	-10%	-33	-45%
	50-64歳	42	88	110	68	162%	46	110%	22	25%
	65歳以上	69	55	56	-13	-19%	-14	-20%	1	2%
	75歳以上(再掲)	18	35	17	-1	-6%	17	94%	-18	-51%
	85歳以上(再掲)	4	2	6	2	50%	-2	-50%	4	200%

県北医療圏

<医師数の推移>

県北医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児外科、脳神経外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、精神科、心臓血管外科、整形外科、皮膚科、眼科、産婦人科(総数)、麻酔科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	369	96.7	39	475	120.8	39	536	140.7	39	167	45%	44.0	46%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	174	45.6	41	197	50.1	40	214	56.2	39	40	23%	10.6	23%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	17	4.5	36	31	7.9	42	35	9.2	42	18	106%	4.7	106%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	12	3.1	38	26	6.6	43	25	6.6	40	13	108%	3.4	109%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	44	11.5	40	50	12.7	42	47	12.3	41	3	7%	0.8	7%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.5	51	0	0.0	41	1	0.3	44	-1	-50%	-0.3	-50%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	1	0.3	41	4	1.0	44	6	1.6	45	5	500%	1.3	501%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	12	3.1	45	11	2.8	41	11	2.9	39	-1	-8%	-0.3	-8%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	32	8.4	40	36	9.2	38	48	12.6	42	16	50%	4.2	50%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	1	0.3	41	7	1.8	49	7		1.8	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	6	1.6	39	15	3.8	43	12	3.2	39	6	100%	1.6	100%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	12	3.1	38	18	4.6	38	21	5.5	38	9	75%	2.4	75%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	11	2.9	38	14	3.6	39	12	3.2	37	1	9%	0.3	9%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	9	2.4	42	11	2.8	41	9	2.4	37	0	0%	0.0	0%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	21	5.5	40	28	7.1	45	33	8.7	46	12	57%	3.2	57%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	3	0.8	51	5	1.3	49	3	0.8	43	0	0%	0.0	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	5	1.3	43	8	2.0	44	5	1.3	39	0	0%	0.0	0%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	4	1.0	41	10	2.5	43	11	2.9	40	7	175%	1.8	176%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	8	2.1	48	8		2.1	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				8	2.0	39	15	3.9	40	15	88%	1.9	94%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	4	1.0	42	2	0.5	41	13	3.4	43	9	225%	2.4	226%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

県北医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は44,358人(-12%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は128人(24%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は197人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は40%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

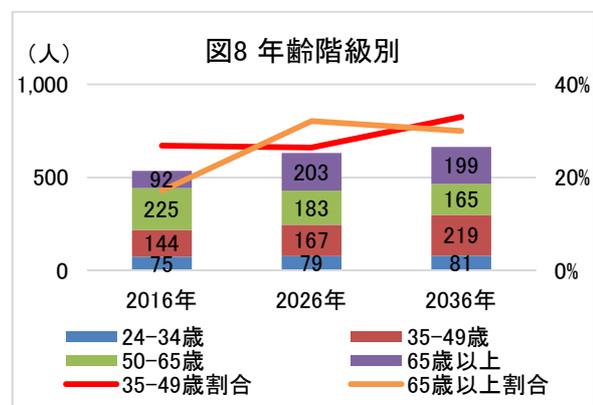
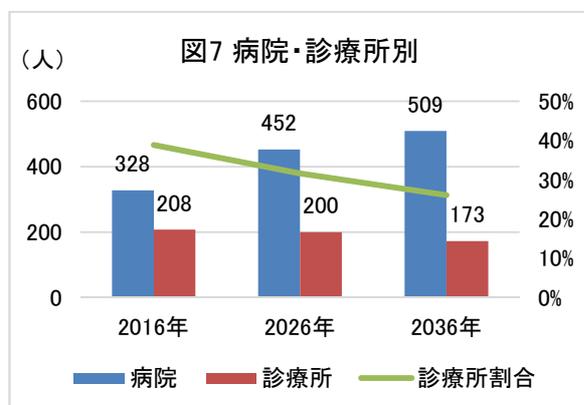
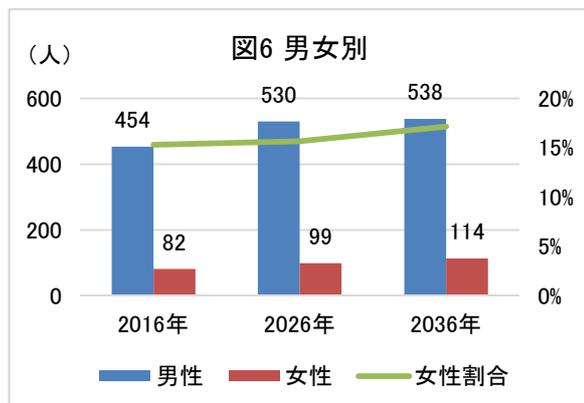
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて84人(19%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に32人(39%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は17%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて181人(55%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に35人(-17%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は26%と、全国平均(26%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は75人(52%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて107人(116%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年17%、2036年30%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



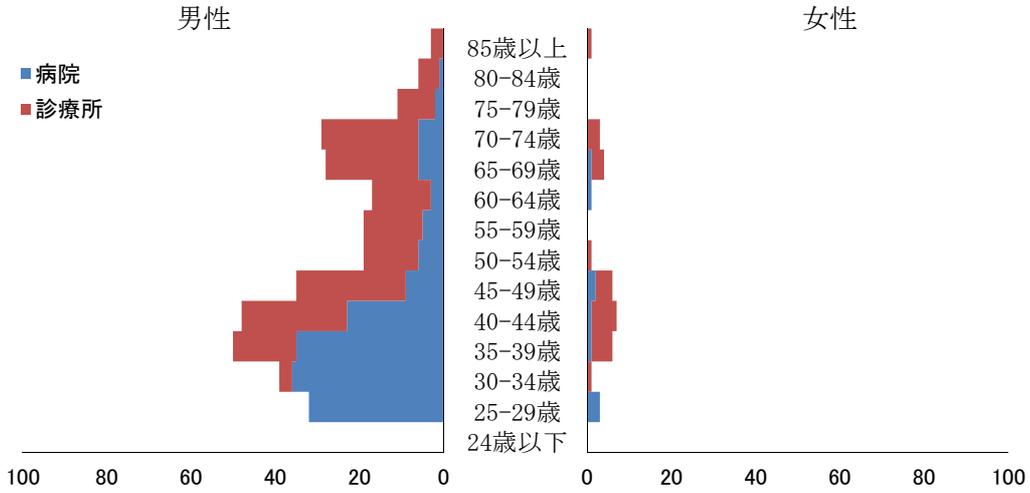
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県北医療圏

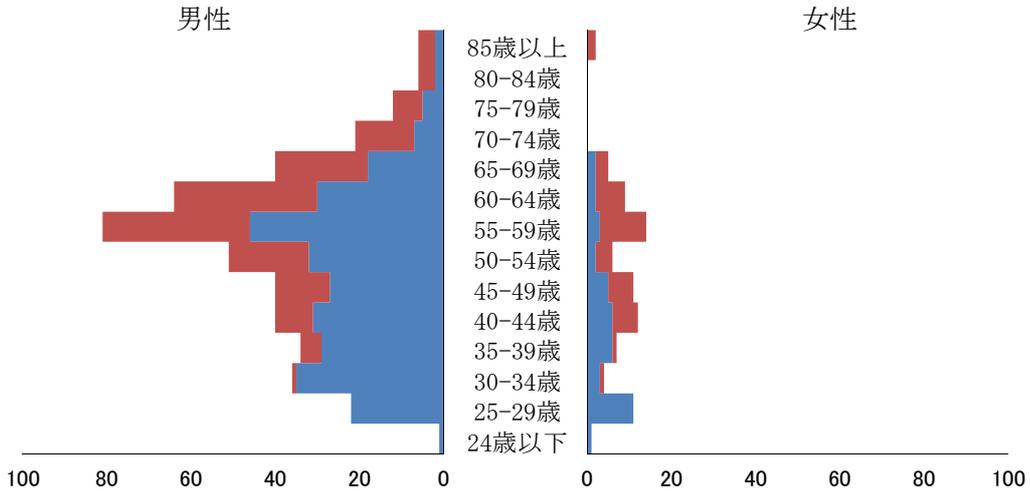
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

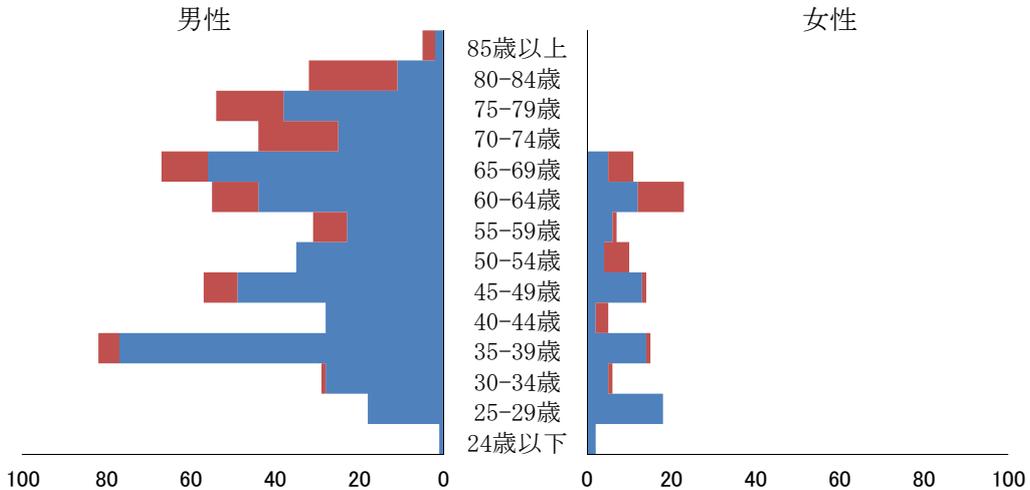
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去（2006年から2016年まで）のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。（ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した）

県北医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	380,922	364,184	336,564	-44,358	-12%	-16,738	-4%	-27,620	-8%	
医療施設勤務医師数	536	632	664	128	24%	96	18%	32	5%	
人口10万対	140.7	173.5	197.3	56.6	40%	32.8	23%	23.7	14%	
男性医師数	454	530	538	84	19%	76	17%	8	2%	
人口10万対	119.2	145.5	159.9	40.7	34%	26.3	22%	14.3	10%	
女性医師数	82	99	114	32	39%	17	21%	15	15%	
人口10万対	21.5	27.2	33.9	12.3	57%	5.7	26%	6.7	25%	
病院勤務医師数	328	452	509	181	55%	124	38%	57	13%	
人口10万対	86.1	124.1	151.2	65.1	76%	38.0	44%	27.1	22%	
診療所勤務医師数	208	200	173	-35	-17%	-8	-4%	-27	-14%	
人口10万対	54.6	54.9	51.4	-3.2	-6%	0.3	1%	-3.5	-6%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	75	79	81	6	8%	4	5%	2	3%
	35-49歳	144	167	219	75	52%	23	16%	52	31%
	50-64歳	225	183	165	-60	-27%	-42	-19%	-18	-10%
	65歳以上	92	203	199	107	116%	111	121%	-4	-2%
	75歳以上(再掲)	26	37	90	64	246%	11	42%	53	143%
男性	24-34歳	59	62	48	-11	-19%	3	5%	-14	-23%
	35-49歳	114	140	183	69	61%	26	23%	43	31%
	50-64歳	196	146	130	-66	-34%	-50	-26%	-16	-11%
	65歳以上	85	182	177	92	108%	97	114%	-5	-3%
	75歳以上(再掲)	24	34	82	58	242%	10	42%	48	141%
女性	24-34歳	16	17	26	10	63%	1	6%	9	53%
	35-49歳	30	26	36	6	20%	-4	-13%	10	38%
	50-64歳	29	43	40	11	38%	14	48%	-3	-7%
	65歳以上	7	13	12	5	71%	6	86%	-1	-8%
	75歳以上(再掲)	2	1	0	-2	-100%	-1	-50%	-1	-100%
病院	24-34歳	73	77	79	6	8%	4	5%	2	3%
	35-49歳	104	137	179	75	72%	33	32%	42	31%
	50-64歳	115	122	120	5	4%	7	6%	-2	-2%
	65歳以上	36	116	131	95	264%	80	222%	15	13%
	75歳以上(再掲)	9	14	46	37	411%	5	56%	32	229%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	40	29	30	-10	-25%	-11	-28%	1	3%
	50-64歳	110	63	51	-59	-54%	-47	-43%	-12	-19%
	65歳以上	56	106	90	34	61%	50	89%	-16	-15%
	75歳以上(再掲)	17	24	50	33	194%	7	41%	26	108%
	85歳以上(再掲)	6	3	4	-2	-33%	-3	-50%	1	33%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県西医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は22,247人(-11%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は22人(10%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は139人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は23%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

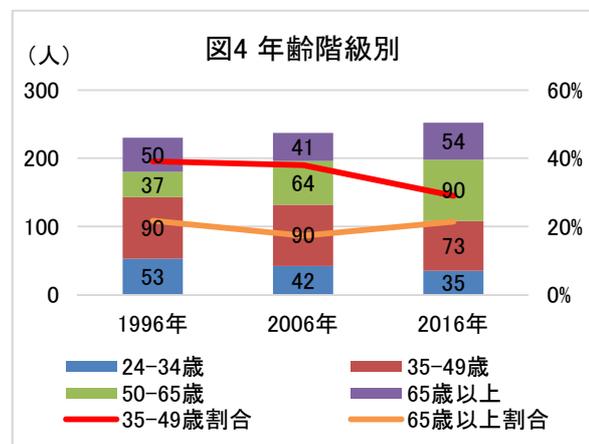
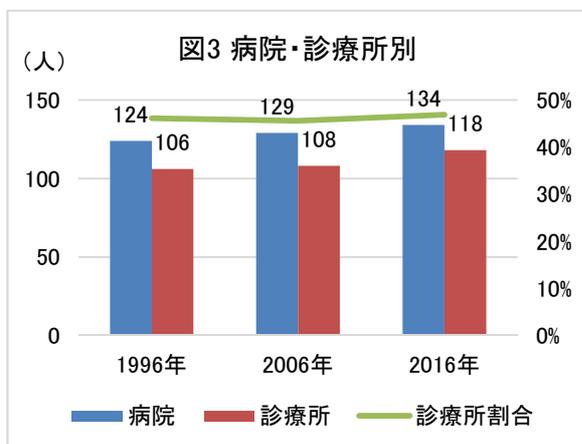
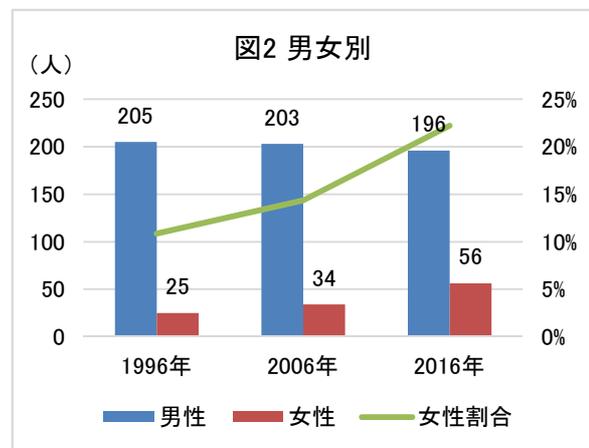
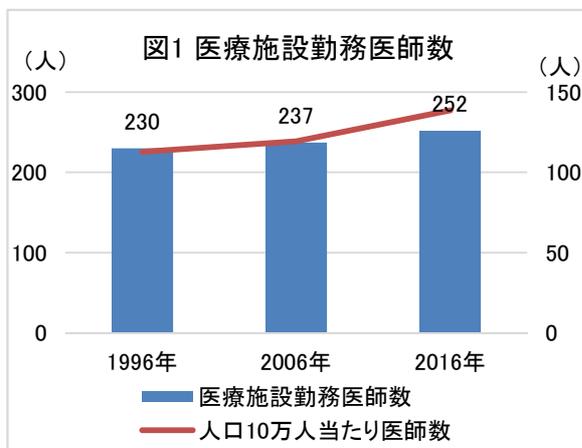
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて9人(-4%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に31人(124%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は22%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて10人(8%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に12人(11%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は47%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は17人(-19%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて4人(8%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年22%、2016年21%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

県西医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	204,007	198,439	181,760	-22,247	-11%	-5,568	-3%	-16,679	-8%	
総医師数	233	243	260	27	12%	10	4%	17	7%	
人口10万対	114.2	122.5	143.0	28.8	25%	8.2	7%	20.6	17%	
医療施設勤務医師数	230	237	252	22	10%	7	3%	15	6%	
人口10万対	112.7	119.4	138.6	25.9	23%	6.7	6%	19.2	16%	
男性医師数	205	203	196	-9	-4%	-2	-1%	-7	-3%	
人口10万対	100.5	102.3	107.8	7.3	7%	1.8	2%	5.5	5%	
女性医師数	25	34	56	31	124%	9	36%	22	65%	
人口10万対	12.3	17.1	30.8	18.6	151%	4.9	40%	13.7	80%	
病院勤務医師数	124	129	134	10	8%	5	4%	5	4%	
人口10万対	60.8	65.0	73.7	12.9	21%	4.2	7%	8.7	13%	
診療所勤務医師数	106	108	118	12	11%	2	2%	10	9%	
人口10万対	52.0	54.4	64.9	13.0	25%	2.5	5%	10.5	19%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.7	49.9	53.5	4.7	10%	1.1	2%	3.6	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	53	42	35	-18	-34%	-11	-21%	-7	-17%
	35-49歳	90	90	73	-17	-19%	0	0%	-17	-19%
	50-64歳	37	64	90	53	143%	27	73%	26	41%
	65歳以上	50	41	54	4	8%	-9	-18%	13	32%
	75歳以上(再掲)	13	18	24	11	85%	5	38%	6	33%
男性	24-34歳	46	36	26	-20	-43%	-10	-22%	-10	-28%
	35-49歳	81	75	47	-34	-42%	-6	-7%	-28	-37%
	50-64歳	34	58	78	44	129%	24	71%	20	34%
	65歳以上	44	34	45	1	2%	-10	-23%	11	32%
	75歳以上(再掲)	13	12	19	6	46%	-1	-8%	7	58%
女性	24-34歳	7	6	9	2	29%	-1	-14%	3	50%
	35-49歳	9	15	26	17	189%	6	67%	11	73%
	50-64歳	3	6	12	9	300%	3	100%	6	100%
	65歳以上	6	7	9	3	50%	1	17%	2	29%
	75歳以上(再掲)	0	6	5	5		6		-1	-17%
病院	24-34歳	46	36	33	-13	-28%	-10	-22%	-3	-8%
	35-49歳	53	59	48	-5	-9%	6	11%	-11	-19%
	50-64歳	12	24	38	26	217%	12	100%	14	58%
	65歳以上	13	10	15	2	15%	-3	-23%	5	50%
	75歳以上(再掲)	4	2	7	3	75%	-2	-50%	5	250%
診療所	24-34歳	7	6	2	-5	-71%	-1	-14%	-4	-67%
	35-49歳	37	31	25	-12	-32%	-6	-16%	-6	-19%
	50-64歳	25	40	52	27	108%	15	60%	12	30%
	65歳以上	37	31	39	2	5%	-6	-16%	8	26%
	75歳以上(再掲)	9	16	17	8	89%	7	78%	1	6%
	85歳以上(再掲)	2	0	9	7	350%	-2	-100%	9	

県西医療圏

<医師数の推移>

県西医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科、外科(総数)、皮膚科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、脳神経外科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	230	112.7	41	237	119.4	39	252	138.6	39	22	10%	25.9	23%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	102	50.0	42	105	52.9	41	123	67.7	43	21	21%	17.7	35%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	11	5.4	38	11	5.5	37	10	5.5	36	-1	-9%	0.1	2%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	11	5.4	43	16	8.1	46	17	9.4	45	6	55%	4.0	73%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	33	16.2	45	23	11.6	41	20	11.0	39	-13	-39%	-5.2	-32%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	2	1.1	42	2		1.1	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	2	1.0	36	4	2.0	38	3	1.7	34	1	50%	0.7	68%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	15	7.4	38	21	10.6	41	17	9.4	36	2	13%	2.0	27%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	3	1.5	50	4	2.2	51	4		2.2	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	10	4.9	49	7	3.5	42	9	5.0	44	-1	-10%	0.0	1%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	9	4.4	41	10	5.0	39	12	6.6	41	3	33%	2.2	50%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	9	4.4	43	9	4.5	42	8	4.4	41	-1	-11%	-0.0	0%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	4	2.0	41	3	1.5	35	4	2.2	37	0	0%	0.2	12%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	15	7.4	44	11	5.5	41	6	3.3	35	-9	-60%	-4.1	-55%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	0.5	42	1	0.6	41	1		0.6	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	5	2.5	47	2	1.0	41	1	0.6	37	-4	-80%	-1.9	-78%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	2	1.0	41	4	2.0	42	7	3.9	43	5	250%	2.9	293%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0		0.0	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				6	3.0	40	4	2.2	38	4	-33%	-0.8	-27%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	2	1.0	42	1	0.5	41	4	2.2	41	2	100%	1.2	124%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

県西医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は31,692人(-17%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は5人(2%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は171人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は24%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

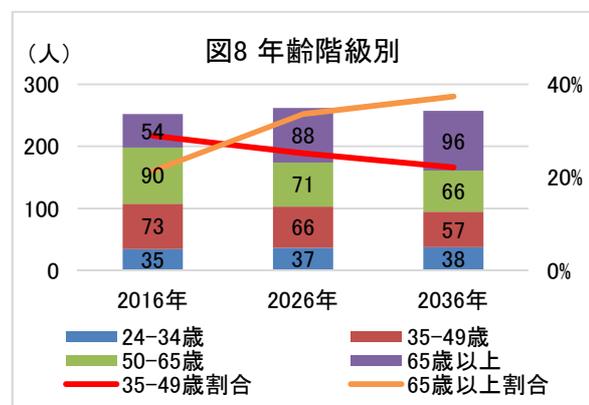
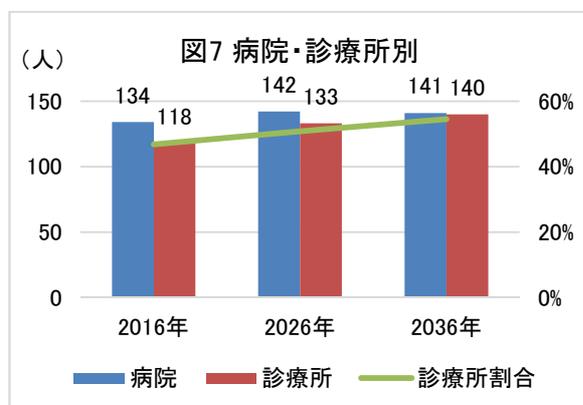
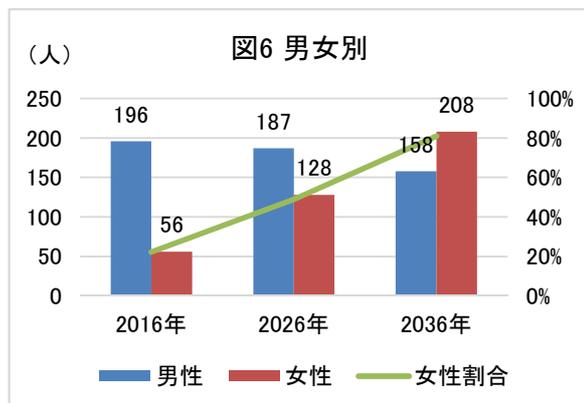
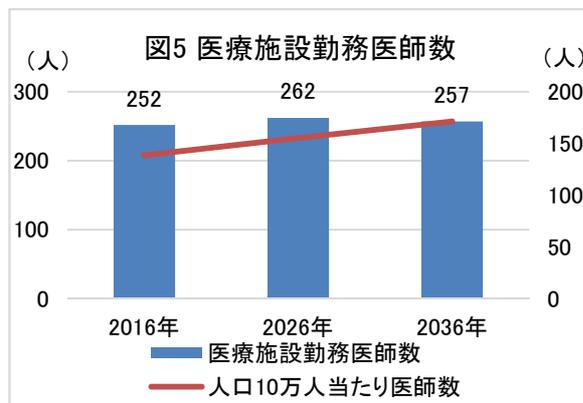
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて38人(-19%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に152人(271%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は81%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて7人(5%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に22人(19%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は54%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は16人(-22%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて42人(78%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年21%、2036年37%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



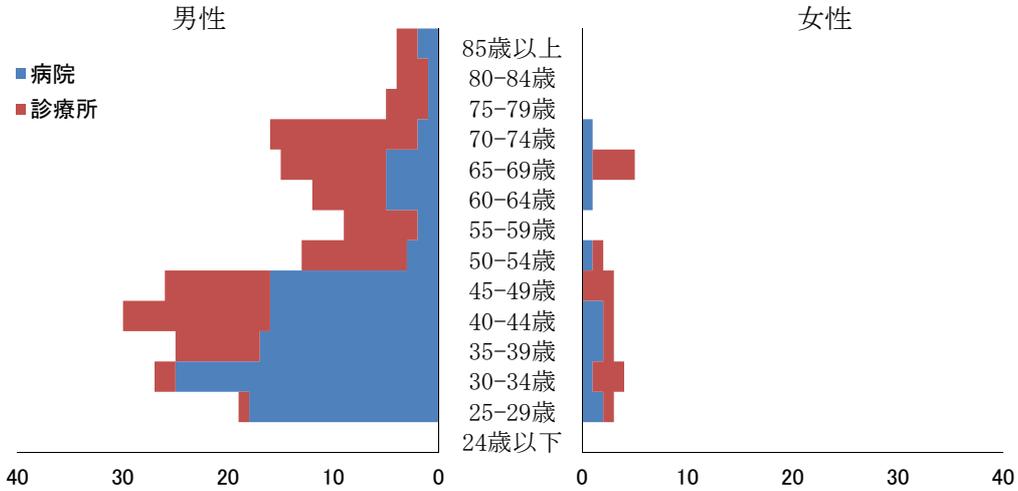
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県西医療圏

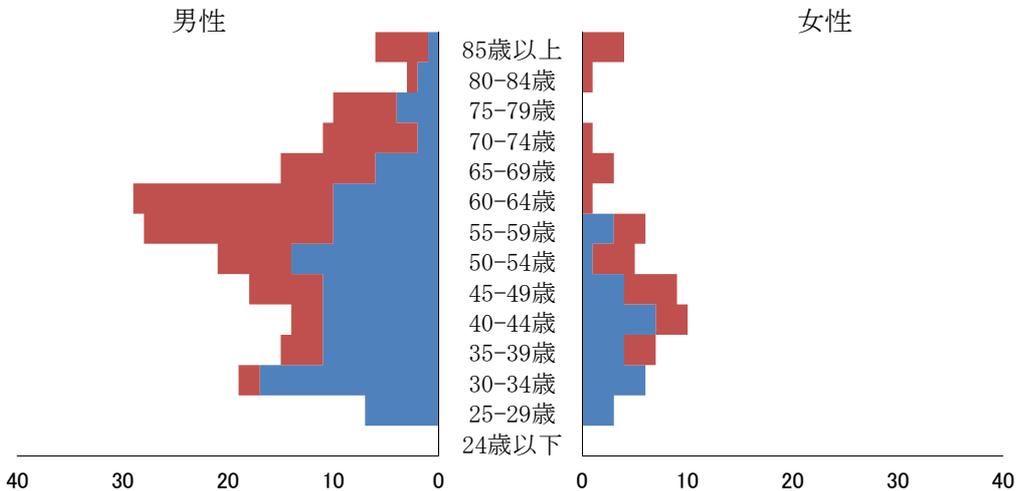
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

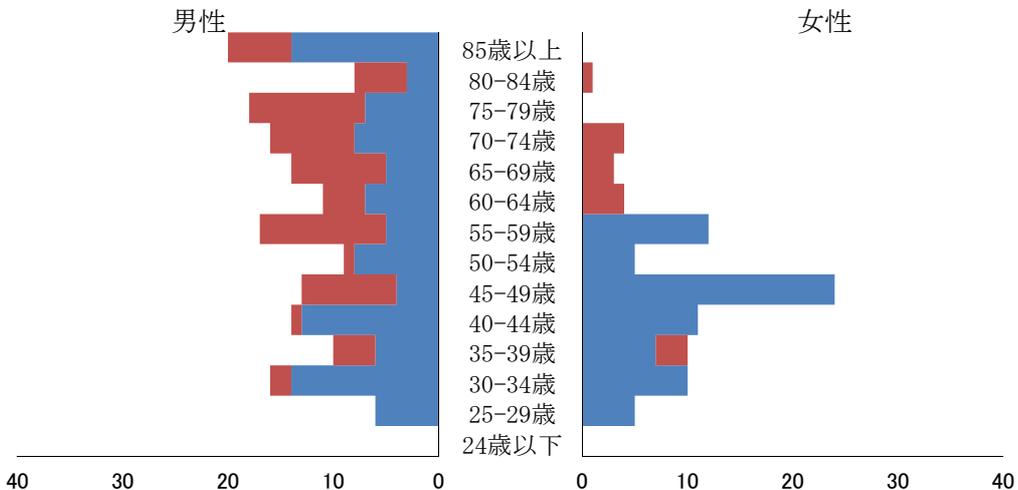
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県西医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	181,760	168,575	150,068	-31,692	-17%	-13,185	-7%	-18,507	-11%	
医療施設勤務医師数	252	262	257	5	2%	10	4%	-5	-2%	
人口10万対	138.6	155.4	171.3	32.6	24%	16.8	12%	15.8	10%	
男性医師数	196	187	158	-38	-19%	-9	-5%	-29	-16%	
人口10万対	107.8	110.9	105.3	-2.5	-2%	3.1	3%	-5.6	-5%	
女性医師数	56	128	208	152	271%	72	129%	80	63%	
人口10万対	30.8	75.9	138.6	107.8	350%	45.1	146%	62.7	83%	
病院勤務医師数	134	142	141	7	5%	8	6%	-1	-1%	
人口10万対	73.7	84.2	94.0	20.2	27%	10.5	14%	9.7	12%	
診療所勤務医師数	118	133	140	22	19%	15	13%	7	5%	
人口10万対	64.9	78.9	93.3	28.4	44%	14.0	22%	14.4	18%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	35	37	38	3	9%	2	6%	1	3%
	35-49歳	73	66	57	-16	-22%	-7	-10%	-9	-14%
	50-64歳	90	71	66	-24	-27%	-19	-21%	-5	-7%
	65歳以上	54	88	96	42	78%	34	63%	8	9%
	75歳以上(再掲)	24	31	51	27	113%	7	29%	20	65%
男性	24-34歳	26	27	21	-5	-19%	1	4%	-6	-22%
	35-49歳	47	34	28	-19	-40%	-13	-28%	-6	-18%
	50-64歳	78	51	35	-43	-55%	-27	-35%	-16	-31%
	65歳以上	45	75	74	29	64%	30	67%	-1	-1%
	75歳以上(再掲)	19	25	39	20	105%	6	32%	14	56%
女性	24-34歳	9	9	15	6	67%	0	0%	6	67%
	35-49歳	26	89	121	95	365%	63	242%	32	36%
	50-64歳	12	19	62	50	417%	7	58%	43	226%
	65歳以上	9	11	10	1	11%	2	22%	-1	-9%
	75歳以上(再掲)	5	4	1	-4	-80%	-1	-20%	-3	-75%
病院	24-34歳	33	35	36	3	9%	2	6%	1	3%
	35-49歳	48	44	40	-8	-17%	-4	-8%	-4	-9%
	50-64歳	38	36	33	-5	-13%	-2	-5%	-3	-8%
	65歳以上	15	27	32	17	113%	12	80%	5	19%
	75歳以上(再掲)	7	11	17	10	143%	4	57%	6	55%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	25	37	38	13	52%	12	48%	1	3%
	50-64歳	52	32	42	-10	-19%	-20	-38%	10	31%
	65歳以上	39	62	58	19	49%	23	59%	-4	-6%
	75歳以上(再掲)	17	21	33	16	94%	4	24%	12	57%
	85歳以上(再掲)	9	10	12	3	33%	1	11%	2	20%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県東医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は11,483人(-7%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は31人(24%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は112人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は34%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

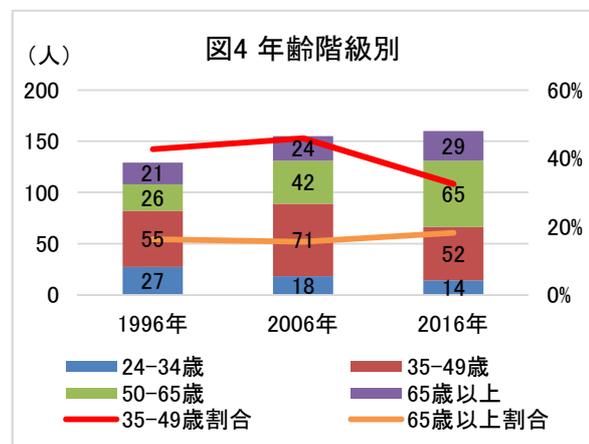
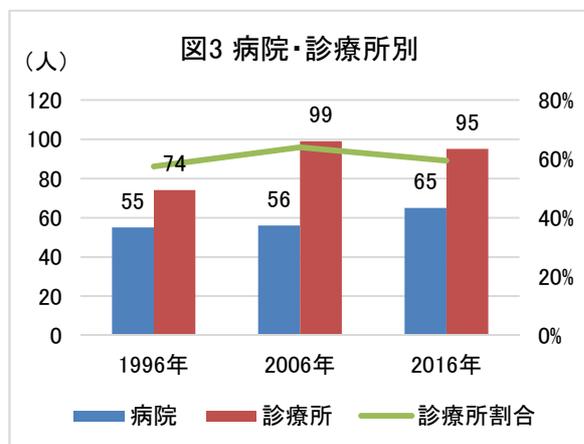
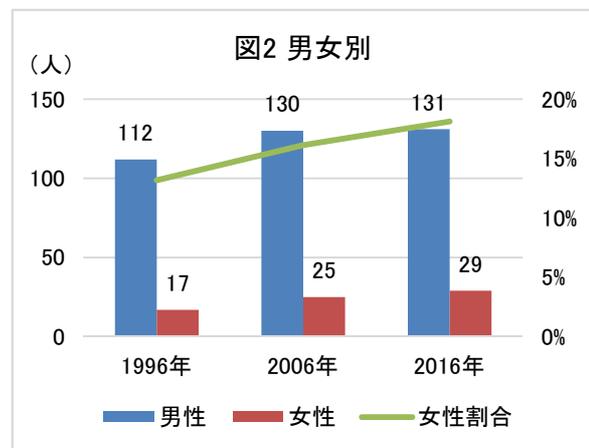
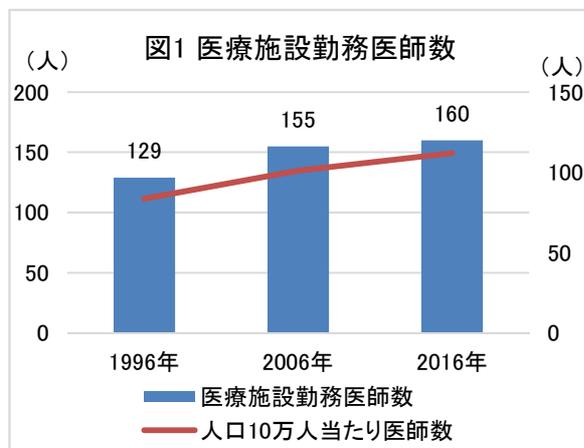
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて19人(17%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に12人(71%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は18%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて10人(18%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に21人(28%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は59%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は3人(-5%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて8人(38%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年16%、2016年18%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

県東医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	154,400	153,253	142,917	-11,483	-7%	-1,147	-1%	-10,336	-7%	
総医師数	135	165	172	37	27%	30	22%	7	4%	
人口10万対	87.4	107.7	120.3	32.9	38%	20.2	23%	12.7	12%	
医療施設勤務医師数	129	155	160	31	24%	26	20%	5	3%	
人口10万対	83.5	101.1	112.0	28.4	34%	17.6	21%	10.8	11%	
男性医師数	112	130	131	19	17%	18	16%	1	1%	
人口10万対	72.5	84.8	91.7	19.1	26%	12.3	17%	6.8	8%	
女性医師数	17	25	29	12	71%	8	47%	4	16%	
人口10万対	11.0	16.3	20.3	9.3	84%	5.3	48%	4.0	24%	
病院勤務医師数	55	56	65	10	18%	1	2%	9	16%	
人口10万対	35.6	36.5	45.5	9.9	28%	0.9	3%	8.9	24%	
診療所勤務医師数	74	99	95	21	28%	25	34%	-4	-4%	
人口10万対	47.9	64.6	66.5	18.5	39%	16.7	35%	1.9	3%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.8	50.2	53.6	5.8	12%	2.4	5%	3.4	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	27	18	14	-13	-48%	-9	-33%	-4	-22%
	35-49歳	55	71	52	-3	-5%	16	29%	-19	-27%
	50-64歳	26	42	65	39	150%	16	62%	23	55%
	65歳以上	21	24	29	8	38%	3	14%	5	21%
	75歳以上(再掲)	4	10	11	7	175%	6	150%	1	10%
男性	24-34歳	20	15	11	-9	-45%	-5	-25%	-4	-27%
	35-49歳	46	57	38	-8	-17%	11	24%	-19	-33%
	50-64歳	25	35	57	32	128%	10	40%	22	63%
	65歳以上	21	23	25	4	19%	2	10%	2	9%
	75歳以上(再掲)	4	9	11	7	175%	5	125%	2	22%
女性	24-34歳	7	3	3	-4	-57%	-4	-57%	0	0%
	35-49歳	9	14	14	5	56%	5	56%	0	0%
	50-64歳	1	7	8	7	700%	6	600%	1	14%
	65歳以上	0	1	4	4		1		3	300%
	75歳以上(再掲)	0	1	0	0		1		-1	-100%
病院	24-34歳	26	17	13	-13	-50%	-9	-35%	-4	-24%
	35-49歳	24	30	29	5	21%	6	25%	-1	-3%
	50-64歳	4	5	19	15	375%	1	25%	14	280%
	65歳以上	1	4	4	3	300%	3	300%	0	0%
	75歳以上(再掲)	0	2	3	3		2		1	50%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	31	41	23	-8	-26%	10	32%	-18	-44%
	50-64歳	22	37	46	24	109%	15	68%	9	24%
	65歳以上	20	20	25	5	25%	0	0%	5	25%
	75歳以上(再掲)	4	8	8	4	100%	4	100%	0	0%
	85歳以上(再掲)	1	3	2	1	100%	2	200%	-1	-33%

県東医療圏

< 医師数の推移 >

県東医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、整形外科、形成外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、脳神経外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	129	83.5	38	155	101.1	37	160	112.0	36	31	24%	28.4	34%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	64	41.5	40	81	52.9	41	78	54.6	39	14	22%	13.1	32%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	9	5.8	39	11	7.2	40	12	8.4	41	3	33%	2.6	44%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	3	1.9	35	4	2.6	34	3	2.1	31	0	0%	0.2	8%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	16	10.4	39	12	7.8	35	16	11.2	39	0	0%	0.8	8%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	2	1.3	37	2	1.3	35	3	2.1	36	1	50%	0.8	62%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	10	6.5	37	10	6.5	33	8	5.6	29	-2	-20%	-0.9	-14%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.6	47	0	0.0	39	0	0.0	37	-1	-100%	-0.6	-100%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	3	1.9	40	5	3.3	41	6	4.2	42	3	100%	2.3	116%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	4	2.6	37	5	3.3	34	6	4.2	35	2	50%	1.6	62%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	3	1.9	36	6	3.9	40	4	2.8	36	1	33%	0.9	44%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	1.9	40	5	3.3	43	5	3.5	42	2	67%	1.6	80%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	9	5.8	41	8	5.2	40	10	7.0	43	1	11%	1.2	20%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	2	1.3	49	1	0.7	42	1	0%	0.7	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	1	0.7	39	1	0.7	38	1	0%	0.7	0%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	2	1.3	42	3	2.0	41	4	2.8	40	2	100%	1.5	116%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	2	1.4	37	2	0%	1.4	0%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	40	1	0.7	38	1	0%	0.7	0%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

県東医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は18,010人(-13%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は143人(89%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は243人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は117%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

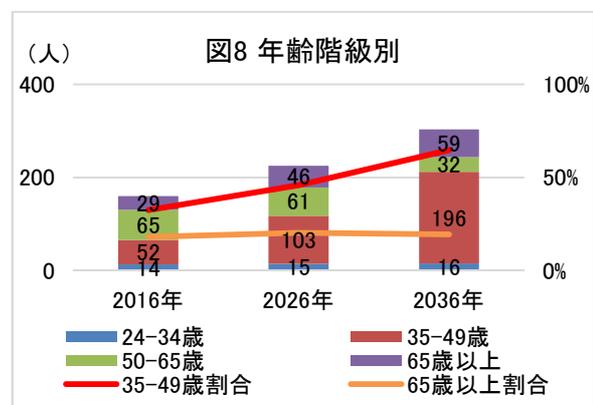
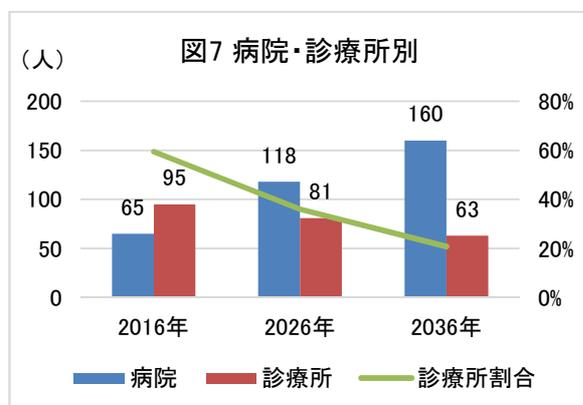
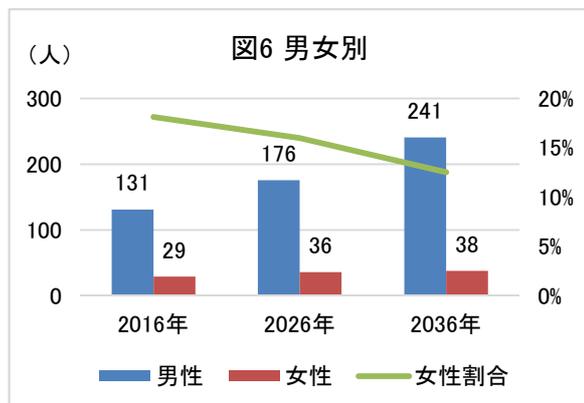
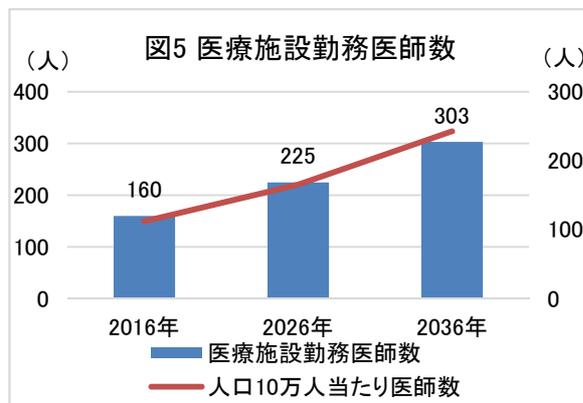
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて110人(84%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に9人(31%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は13%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて95人(146%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に32人(-34%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は21%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は144人(277%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて30人(103%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年19%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



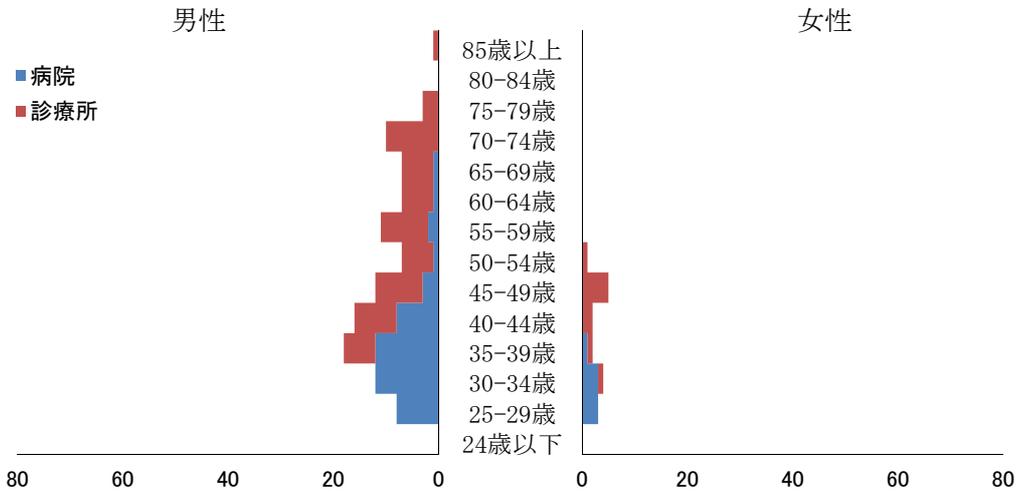
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県東医療圏

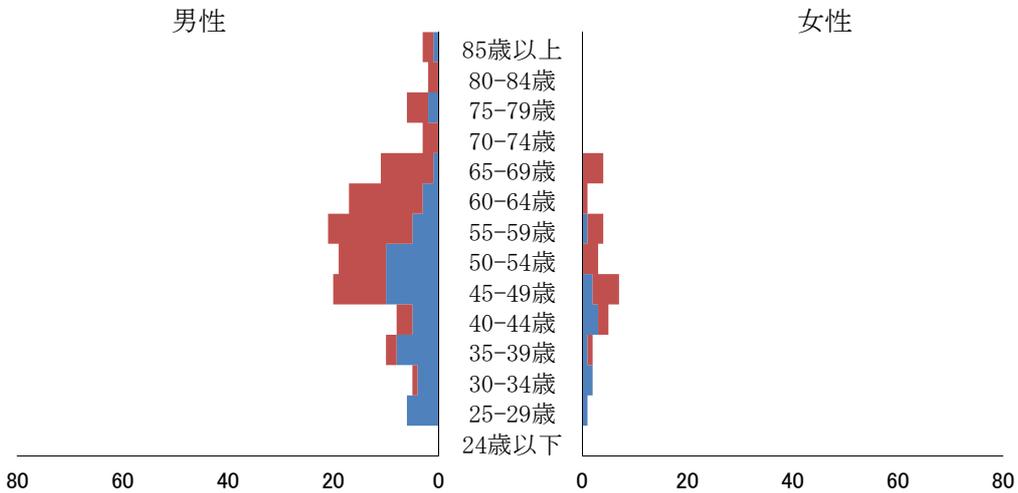
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

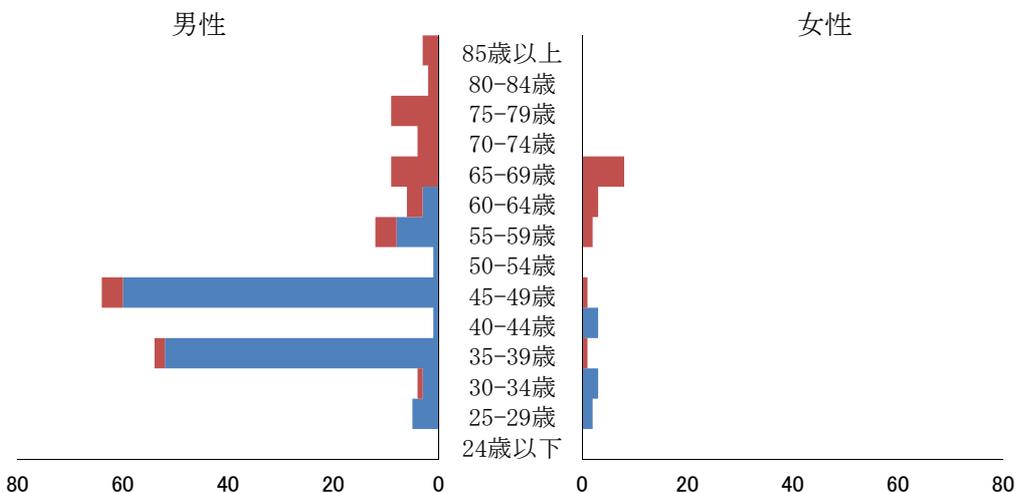
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県東医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	142,917	136,092	124,907	-18,010	-13%	-6,825	-5%	-11,185	-8%	
医療施設勤務医師数	160	225	303	143	89%	65	41%	78	35%	
人口10万対	112.0	165.3	242.6	130.6	117%	53.4	48%	77.3	47%	
男性医師数	131	176	241	110	84%	45	34%	65	37%	
人口10万対	91.7	129.3	192.9	101.3	110%	37.7	41%	63.6	49%	
女性医師数	29	36	38	9	31%	7	24%	2	6%	
人口10万対	20.3	26.5	30.4	10.1	50%	6.2	30%	4.0	15%	
病院勤務医師数	65	118	160	95	146%	53	82%	42	36%	
人口10万対	45.5	86.7	128.1	82.6	182%	41.2	91%	41.4	48%	
診療所勤務医師数	95	81	63	-32	-34%	-14	-15%	-18	-22%	
人口10万対	66.5	59.5	50.4	-16.0	-24%	-7.0	-10%	-9.1	-15%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	14	15	16	2	14%	1	7%	1	7%
	35-49歳	52	103	196	144	277%	51	98%	93	90%
	50-64歳	65	61	32	-33	-51%	-4	-6%	-29	-48%
	65歳以上	29	46	59	30	103%	17	59%	13	28%
	75歳以上(再掲)	11	14	24	13	118%	3	27%	10	71%
男性	24-34歳	11	12	9	-2	-18%	1	9%	-3	-25%
	35-49歳	38	78	160	122	321%	40	105%	82	105%
	50-64歳	57	45	24	-33	-58%	-12	-21%	-21	-47%
	65歳以上	25	41	48	23	92%	16	64%	7	17%
	75歳以上(再掲)	11	12	22	11	100%	1	9%	10	83%
女性	24-34歳	3	3	5	2	67%	0	0%	2	67%
	35-49歳	14	4	3	-11	-79%	-10	-71%	-1	-25%
	50-64歳	8	25	16	8	100%	17	213%	-9	-36%
	65歳以上	4	4	14	10	250%	0	0%	10	250%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	13	14	14	1	8%	1	8%	0	0%
	35-49歳	29	74	130	101	348%	45	155%	56	76%
	50-64歳	19	27	16	-3	-16%	8	42%	-11	-41%
	65歳以上	4	3	0	-4	-100%	-1	-25%	-3	-100%
	75歳以上(再掲)	3	3	0	-3	-100%	0	0%	-3	-100%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	23	13	13	-10	-43%	-10	-43%	0	0%
	50-64歳	46	32	15	-31	-67%	-14	-30%	-17	-53%
	65歳以上	25	35	34	9	36%	10	40%	-1	-3%
	75歳以上(再掲)	8	11	16	8	100%	3	38%	5	45%
	85歳以上(再掲)	2	2	3	1	50%	0	0%	1	50%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

宇都宮医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は41,379人（9%）増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は221人（28%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は194人であり、全国平均（240人）と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は18%増え、その伸び率は全国平均（31%）を下回る。

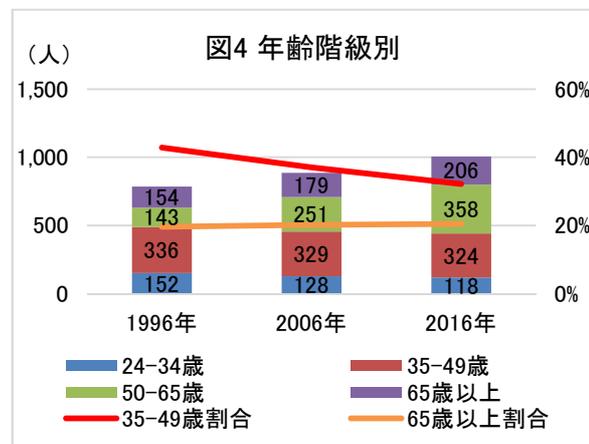
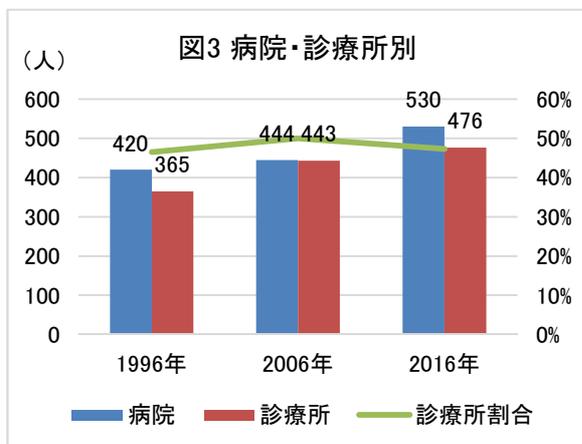
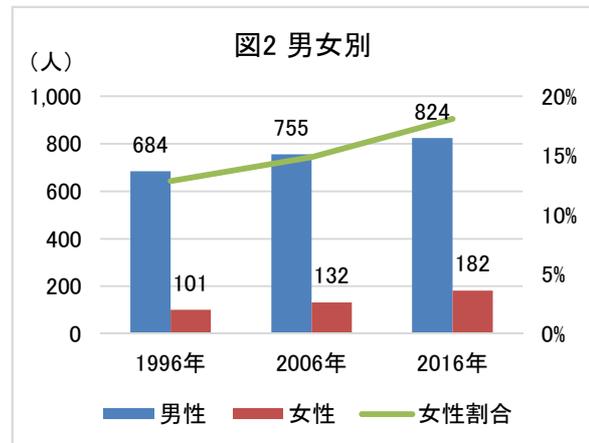
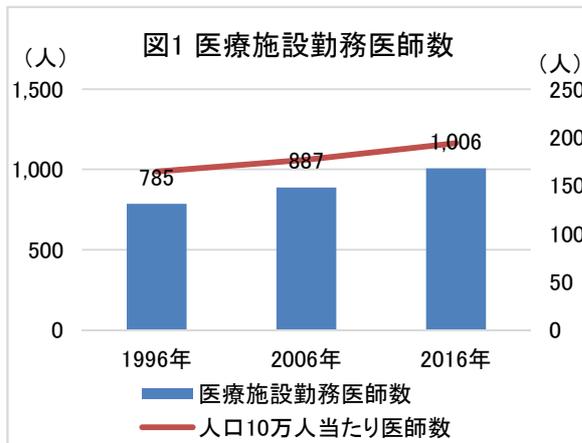
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて140人（20%）増え、全国平均（20%）と同程度の増加率である。女性医師は、同期間に81人（80%）増え、全国平均（111%）を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は18%と、全国平均（21%）を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて110人（26%）増え、全国平均（37%）を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に111人（30%）増え、全国平均（25%）を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は47%と、全国平均（34%）を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は12人（-4%）減り、全国平均（11%）を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて52人（34%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年20%、2016年20%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

宇都宮医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	477,215	502,396	518,594	41,379	9%	25,181	5%	16,198	3%	
総医師数	802	914	1,046	244	30%	112	14%	132	14%	
人口10万対	168.1	181.9	201.7	33.6	20%	13.9	8%	19.8	11%	
医療施設勤務医師数	785	887	1,006	221	28%	102	13%	119	13%	
人口10万対	164.5	176.6	194.0	29.5	18%	12.1	7%	17.4	10%	
男性医師数	684	755	824	140	20%	71	10%	69	9%	
人口10万対	143.3	150.3	158.9	15.6	11%	6.9	5%	8.6	6%	
女性医師数	101	132	182	81	80%	31	31%	50	38%	
人口10万対	21.2	26.3	35.1	13.9	66%	5.1	24%	8.8	34%	
病院勤務医師数	420	444	530	110	26%	24	6%	86	19%	
人口10万対	88.0	88.4	102.2	14.2	16%	0.4	0%	13.8	16%	
診療所勤務医師数	365	443	476	111	30%	78	21%	33	7%	
人口10万対	76.5	88.2	91.8	15.3	20%	11.7	15%	3.6	4%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.9	51.1	53.1	4.2	9%	2.3	5%	1.9	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	152	128	118	-34	-22%	-24	-16%	-10	-8%
	35-49歳	336	329	324	-12	-4%	-7	-2%	-5	-2%
	50-64歳	143	251	358	215	150%	108	76%	107	43%
	65歳以上	154	179	206	52	34%	25	16%	27	15%
	75歳以上(再掲)	37	84	79	42	114%	47	127%	-5	-6%
男性	24-34歳	120	97	89	-31	-26%	-23	-19%	-8	-8%
	35-49歳	297	274	235	-62	-21%	-23	-8%	-39	-14%
	50-64歳	127	224	317	190	150%	97	76%	93	42%
	65歳以上	140	160	183	43	31%	20	14%	23	14%
	75歳以上(再掲)	32	74	72	40	125%	42	131%	-2	-3%
女性	24-34歳	32	31	29	-3	-9%	-1	-3%	-2	-6%
	35-49歳	39	55	89	50	128%	16	41%	34	62%
	50-64歳	16	27	41	25	156%	11	69%	14	52%
	65歳以上	14	19	23	9	64%	5	36%	4	21%
	75歳以上(再掲)	5	10	7	2	40%	5	100%	-3	-30%
病院	24-34歳	136	118	115	-21	-15%	-18	-13%	-3	-3%
	35-49歳	210	195	217	7	3%	-15	-7%	22	11%
	50-64歳	47	97	144	97	206%	50	106%	47	48%
	65歳以上	27	34	54	27	100%	7	26%	20	59%
	75歳以上(再掲)	4	14	21	17	425%	10	250%	7	50%
診療所	24-34歳	16	10	3	-13	-81%	-6	-38%	-7	-70%
	35-49歳	126	134	107	-19	-15%	8	6%	-27	-20%
	50-64歳	96	154	214	118	123%	58	60%	60	39%
	65歳以上	127	145	152	25	20%	18	14%	7	5%
	75歳以上(再掲)	33	70	58	25	76%	37	112%	-12	-17%
	85歳以上(再掲)	6	5	11	5	83%	-1	-17%	6	120%

宇都宮医療圏

＜医師数の推移＞

宇都宮医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、小児科、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、泌尿器科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、形成外科、皮膚科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	785	164.5	48	887	176.6	46	1,006	194.0	45	221	28%	29.5	18%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	314	65.8	47	367	73.0	48	387	74.6	45	73	23%	8.8	13%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	44	9.2	46	40	8.0	42	48	9.3	43	4	9%	0.0	0%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	42	8.8	52	47	9.4	49	49	9.4	45	7	17%	0.6	7%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	97	20.3	50	83	16.5	48	99	19.1	50	2	2%	-1.2	-6%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	3	0.6	53	3	0.6	51	3	0.6	49	0	0%	-0.1	-8%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	6	1.3	48	6	1.2	45	6	1.2	43	0	0%	-0.1	-8%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	18	3.8	47	19	3.8	45	22	4.2	44	4	22%	0.5	12%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	67	14.0	52	75	14.9	50	83	16.0	49	16	24%	2.0	14%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	0.4	45	7	1.4	49	7	1.3	46	5	250%	0.9	222%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	16	3.4	44	23	4.6	45	28	5.4	45	12	75%	2.0	61%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	31	6.5	45	37	7.4	44	45	8.7	46	14	45%	2.2	34%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	30	6.3	48	39	7.8	52	35	6.7	48	5	17%	0.5	7%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	16	3.4	47	16	3.2	43	21	4.0	44	5	31%	0.7	21%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	52	10.9	52	42	8.4	48	42	8.1	45	-10	-19%	-2.8	-26%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	4	0.8	52	4	0.8	45	7	1.3	46	3	75%	0.5	61%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	18	3.8	51	15	3.0	47	18	3.5	45	0	0%	-0.3	-8%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	17	3.6	49	25	5.0	50	30	5.8	47	13	76%	2.2	62%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				4	0.8	46	14	2.7	51	10	250%	1.9	239%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				17	3.4	41	25	4.8	41	25	47%	1.4	42%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	8	1.7	44	18	3.6	47	37	7.1	50	29	363%	5.5	326%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

宇都宮医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は39,265人(-8%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は202人(20%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は252人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は30%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

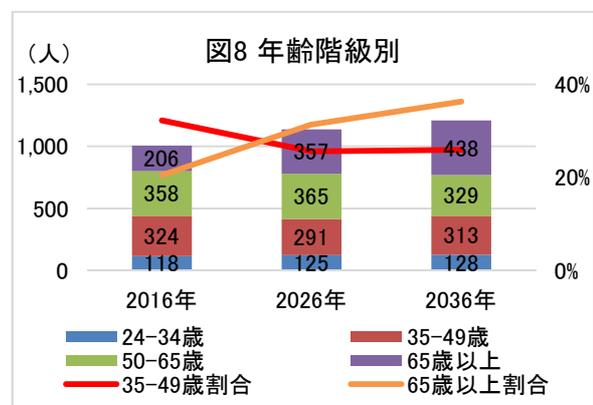
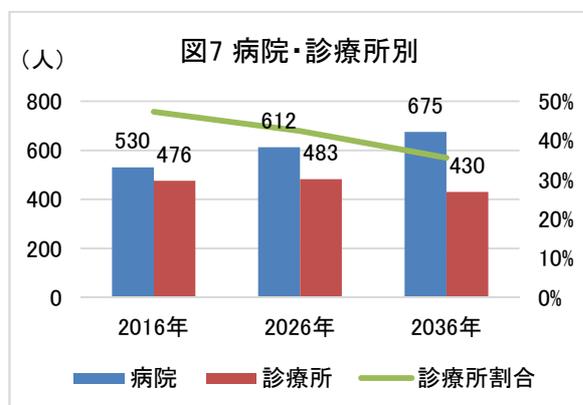
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて58人(7%)増え、全国平均(7%)と同程度の増加率である。女性医師は、同期間に135人(74%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は26%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて145人(27%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に46人(-10%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は36%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は11人(-3%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて232人(113%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年36%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



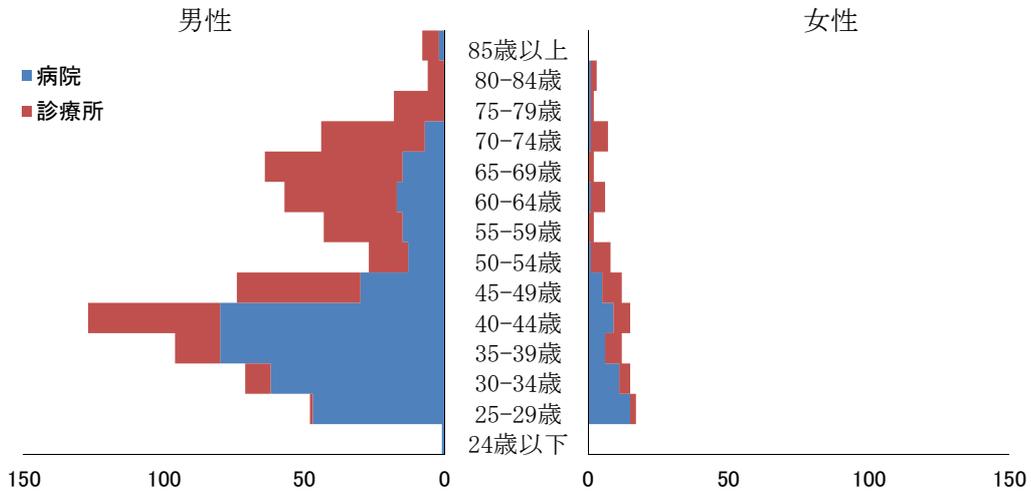
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

宇都宮医療圏

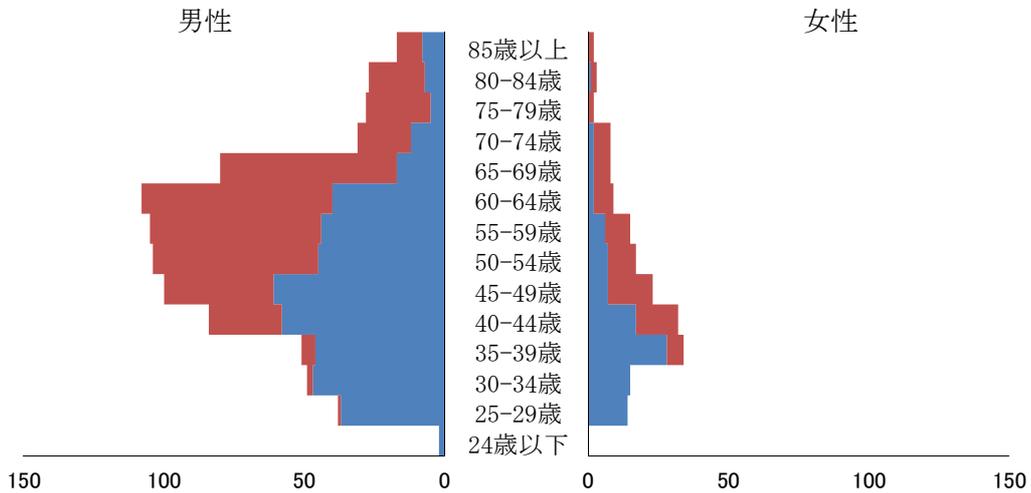
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

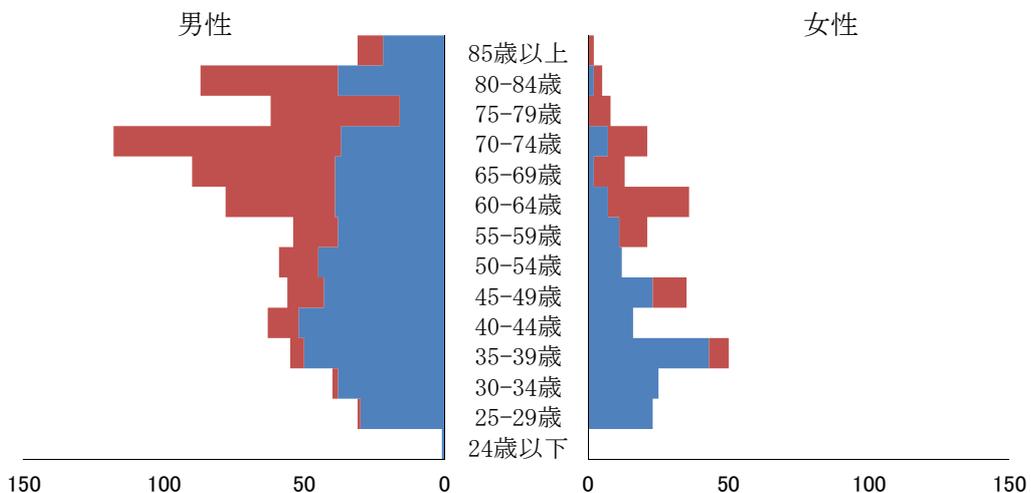
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

宇都宮医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	518,594	503,047	479,329	-39,265	-8%	-15,547	-3%	-23,718	-5%	
医療施設勤務医師数	1,006	1,138	1,208	202	20%	132	13%	70	6%	
人口10万対	194.0	226.2	252.0	58.0	30%	32.2	17%	25.8	11%	
男性医師数	824	893	882	58	7%	69	8%	-11	-1%	
人口10万対	158.9	177.5	184.0	25.1	16%	18.6	12%	6.5	4%	
女性医師数	182	243	317	135	74%	61	34%	74	30%	
人口10万対	35.1	48.3	66.1	31.0	88%	13.2	38%	17.8	37%	
病院勤務医師数	530	612	675	145	27%	82	15%	63	10%	
人口10万対	102.2	121.7	140.8	38.6	38%	19.5	19%	19.2	16%	
診療所勤務医師数	476	483	430	-46	-10%	7	1%	-53	-11%	
人口10万対	91.8	96.0	89.7	-2.1	-2%	4.2	5%	-6.3	-7%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	118	125	128	10	8%	7	6%	3	2%
	35-49歳	324	291	313	-11	-3%	-33	-10%	22	8%
	50-64歳	358	365	329	-29	-8%	7	2%	-36	-10%
	65歳以上	206	357	438	232	113%	151	73%	81	23%
	75歳以上(再掲)	79	100	185	106	134%	21	27%	85	85%
男性	24-34歳	89	93	72	-17	-19%	4	4%	-21	-23%
	35-49歳	235	185	194	-41	-17%	-50	-21%	9	5%
	50-64歳	317	296	231	-86	-27%	-21	-7%	-65	-22%
	65歳以上	183	319	385	202	110%	136	74%	66	21%
	75歳以上(再掲)	72	88	168	96	133%	16	22%	80	91%
女性	24-34歳	29	30	47	18	62%	1	3%	17	57%
	35-49歳	89	110	130	41	46%	21	24%	20	18%
	50-64歳	41	68	88	47	115%	27	66%	20	29%
	65歳以上	23	35	52	29	126%	12	52%	17	49%
	75歳以上(再掲)	7	12	19	12	171%	5	71%	7	58%
病院	24-34歳	115	122	125	10	9%	7	6%	3	2%
	35-49歳	217	211	226	9	4%	-6	-3%	15	7%
	50-64歳	144	163	164	20	14%	19	13%	1	1%
	65歳以上	54	116	160	106	196%	62	115%	44	38%
	75歳以上(再掲)	21	33	75	54	257%	12	57%	42	127%
診療所	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	107	45	46	-61	-57%	-62	-58%	1	2%
	50-64歳	214	195	105	-109	-51%	-19	-9%	-90	-46%
	65歳以上	152	240	276	124	82%	88	58%	36	15%
	75歳以上(再掲)	58	72	116	58	100%	14	24%	44	61%
	85歳以上(再掲)	11	9	11	0	0%	-2	-18%	2	22%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県南医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は8,550人(2%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は417人(29%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は386人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は27%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

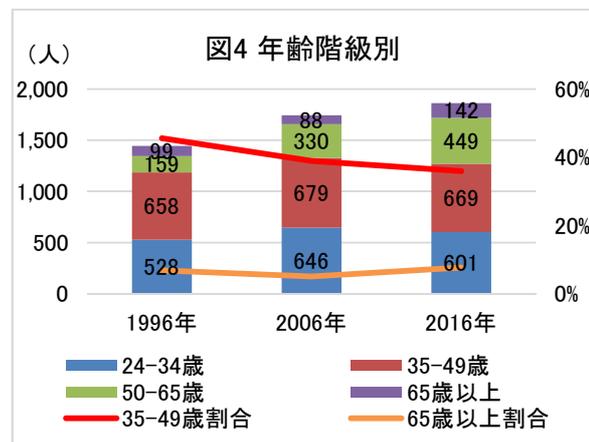
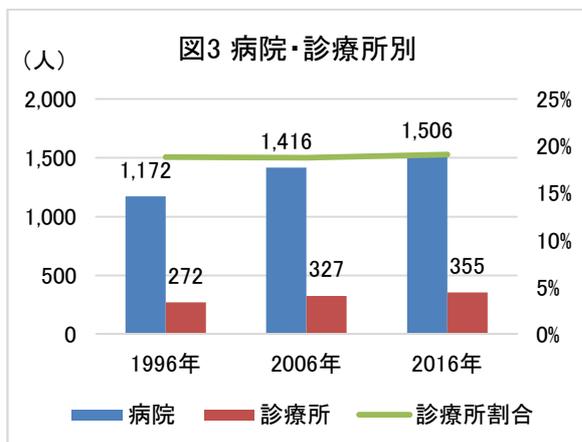
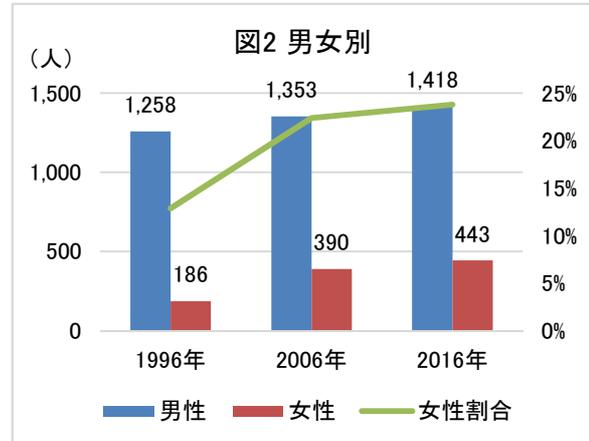
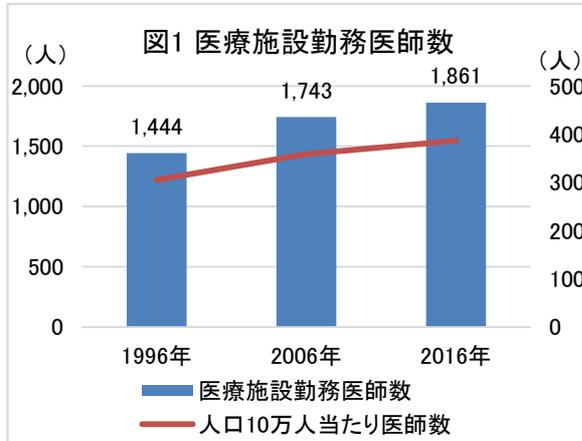
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて160人(13%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に257人(138%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は24%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて334人(28%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に83人(31%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は19%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は11人(2%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて43人(43%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年7%、2016年8%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

県南医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	473,141	485,651	481,691	8,550	2%	12,510	3%	-3,960	-1%	
総医師数	1,545	1,848	1,955	410	27%	303	20%	107	6%	
人口10万対	326.5	380.5	405.9	79.3	24%	54.0	17%	25.3	7%	
医療施設勤務医師数	1,444	1,743	1,861	417	29%	299	21%	118	7%	
人口10万対	305.2	358.9	386.3	81.2	27%	53.7	18%	27.4	8%	
男性医師数	1,258	1,353	1,418	160	13%	95	8%	65	5%	
人口10万対	265.9	278.6	294.4	28.5	11%	12.7	5%	15.8	6%	
女性医師数	186	390	443	257	138%	204	110%	53	14%	
人口10万対	39.3	80.3	92.0	52.7	134%	41.0	104%	11.7	15%	
病院勤務医師数	1,172	1,416	1,506	334	28%	244	21%	90	6%	
人口10万対	247.7	291.6	312.6	64.9	26%	43.9	18%	21.1	7%	
診療所勤務医師数	272	327	355	83	31%	55	20%	28	9%	
人口10万対	57.5	67.3	73.7	16.2	28%	9.8	17%	6.4	9%	
医療施設勤務医 平均年齢	40.9	41.7	43.9	3.0	7%	0.9	2%	2.2	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	528	646	601	73	14%	118	22%	-45	-7%
	35-49歳	658	679	669	11	2%	21	3%	-10	-1%
	50-64歳	159	330	449	290	182%	171	108%	119	36%
	65歳以上	99	88	142	43	43%	-11	-11%	54	61%
	75歳以上(再掲)	37	38	36	-1	-3%	1	3%	-2	-5%
男性	24-34歳	414	386	386	-28	-7%	-28	-7%	0	0%
	35-49歳	604	583	485	-119	-20%	-21	-3%	-98	-17%
	50-64歳	151	300	415	264	175%	149	99%	115	38%
	65歳以上	89	84	132	43	48%	-5	-6%	48	57%
	75歳以上(再掲)	31	37	35	4	13%	6	19%	-2	-5%
女性	24-34歳	114	260	215	101	89%	146	128%	-45	-17%
	35-49歳	54	96	184	130	241%	42	78%	88	92%
	50-64歳	8	30	34	26	325%	22	275%	4	13%
	65歳以上	10	4	10	0	0%	-6	-60%	6	150%
	75歳以上(再掲)	6	1	1	-5	-83%	-5	-83%	0	0%
病院	24-34歳	524	642	596	72	14%	118	23%	-46	-7%
	35-49歳	538	581	584	46	9%	43	8%	3	1%
	50-64歳	92	177	281	189	205%	85	92%	104	59%
	65歳以上	18	16	45	27	150%	-2	-11%	29	181%
	75歳以上(再掲)	2	6	6	4	200%	4	200%	0	0%
診療所	24-34歳	4	4	5	1	25%	0	0%	1	25%
	35-49歳	120	98	85	-35	-29%	-22	-18%	-13	-13%
	50-64歳	67	153	168	101	151%	86	128%	15	10%
	65歳以上	81	72	97	16	20%	-9	-11%	25	35%
	75歳以上(再掲)	35	32	30	-5	-14%	-3	-9%	-2	-6%
	85歳以上(再掲)	5	7	5	0	0%	2	40%	-2	-29%

県南医療圏

< 医師数の推移 >

県南医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、形成外科、放射線科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,444	305.2	65	1,743	358.9	69	1,861	386.3	66	417	29%	81.2	27%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	573	121.1	64	640	131.8	69	663	137.6	65	90	16%	16.5	14%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	84	17.8	65	102	21.0	71	96	19.9	62	12	14%	2.2	12%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	53	11.2	58	57	11.7	54	58	12.0	50	5	9%	0.8	7%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	155	32.8	63	119	24.5	59	134	27.8	62	-21	-14%	-4.9	-15%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	4	0.8	56	8	1.6	69	12	2.5	78	8	200%	1.6	195%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	19	4.0	66	17	3.5	59	25	5.2	65	6	32%	1.2	29%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	35	7.4	61	41	8.4	65	39	8.1	59	4	11%	0.7	9%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	93	19.7	63	99	20.4	62	110	22.8	62	17	18%	3.2	16%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	6	1.3	52	11	2.3	56	17	3.5	60	11	183%	2.3	178%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	40	8.5	59	50	10.3	63	49	10.2	58	9	23%	1.7	20%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	58	12.3	57	55	11.3	54	59	12.2	55	1	2%	-0.0	0%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	53	11.2	62	61	12.6	68	53	11.0	62	0	0%	-0.2	-2%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	27	5.7	57	32	6.6	58	33	6.9	55	6	22%	1.1	20%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	68	14.4	60	95	19.6	76	86	17.9	66	18	26%	3.5	24%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	12	2.5	74	12	2.5	58	13	2.7	55	1	8%	0.2	6%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	22	4.6	54	27	5.6	56	43	8.9	60	21	95%	4.3	92%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	65	13.7	80	59	12.1	72	74	15.4	68	9	14%	1.6	12%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				20	4.1	71	28	5.8	65	8	40%	1.7	41%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				193	39.7	83	195	40.5	79	195	1%	0.7	2%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	77	16.3	76	45	9.3	58	74	15.4	64	-3	-4%	-0.9	-6%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

県南医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は60,713人(-13%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は171人(9%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は483人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は25%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

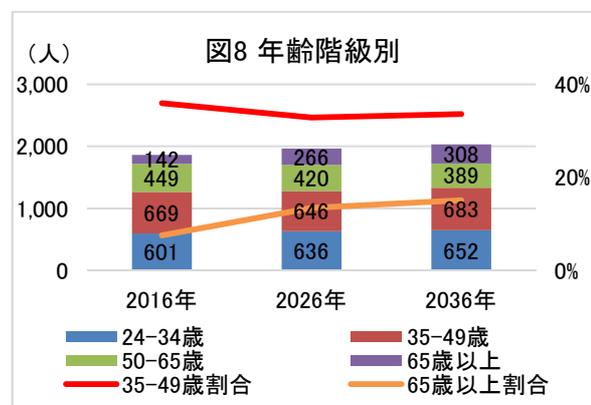
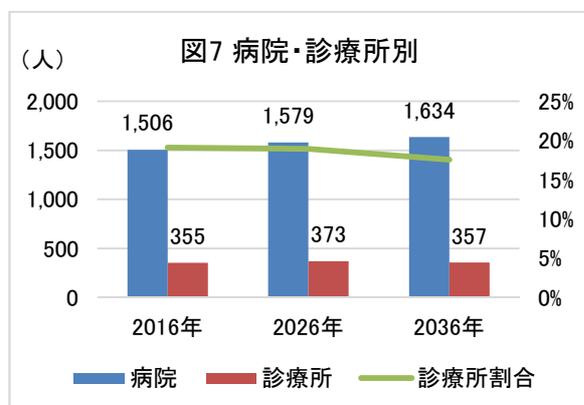
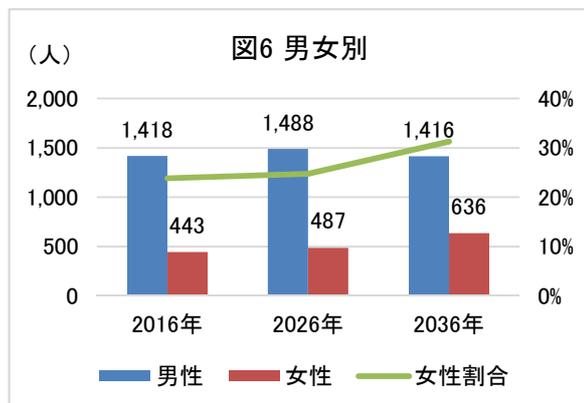
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて2人(0%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に193人(44%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は31%と、全国平均(31%)と同程度である。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて128人(8%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に2人(1%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は18%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は14人(2%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて166人(117%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年8%、2036年15%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



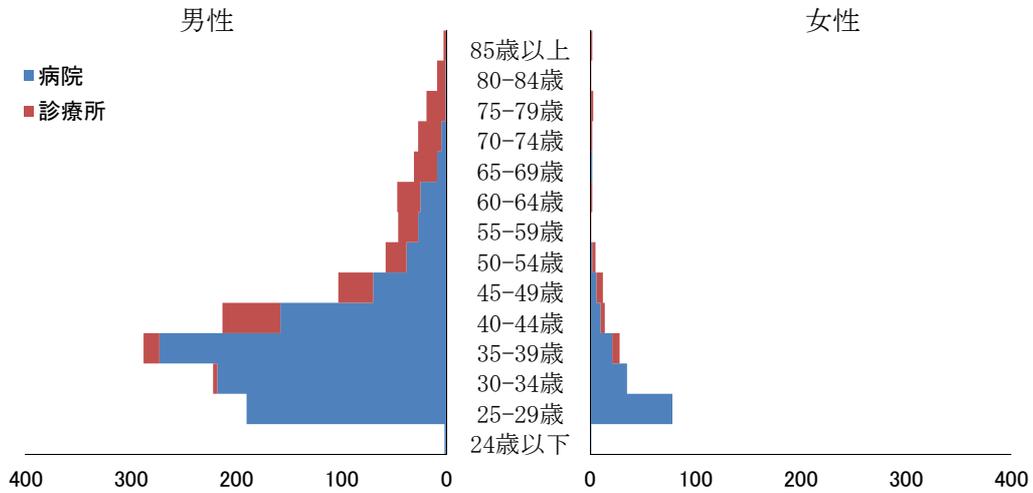
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県南医療圏

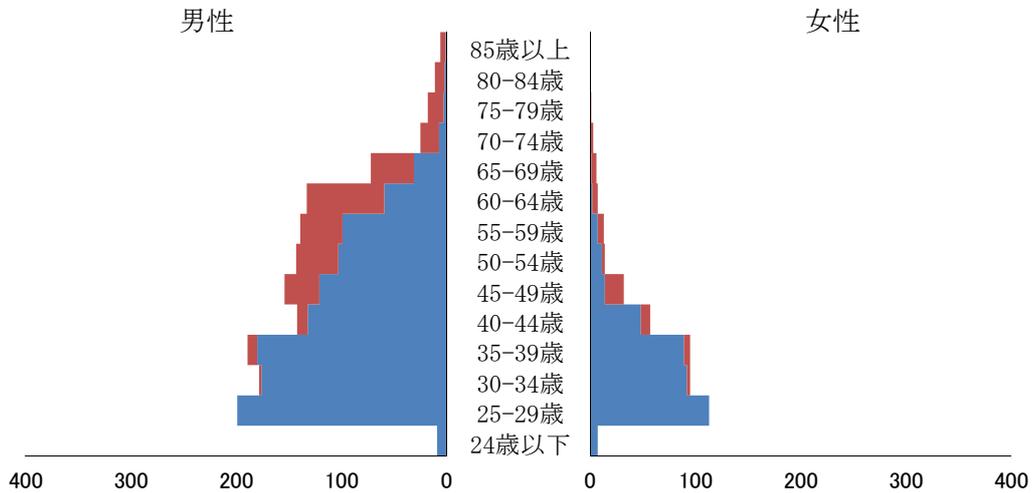
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

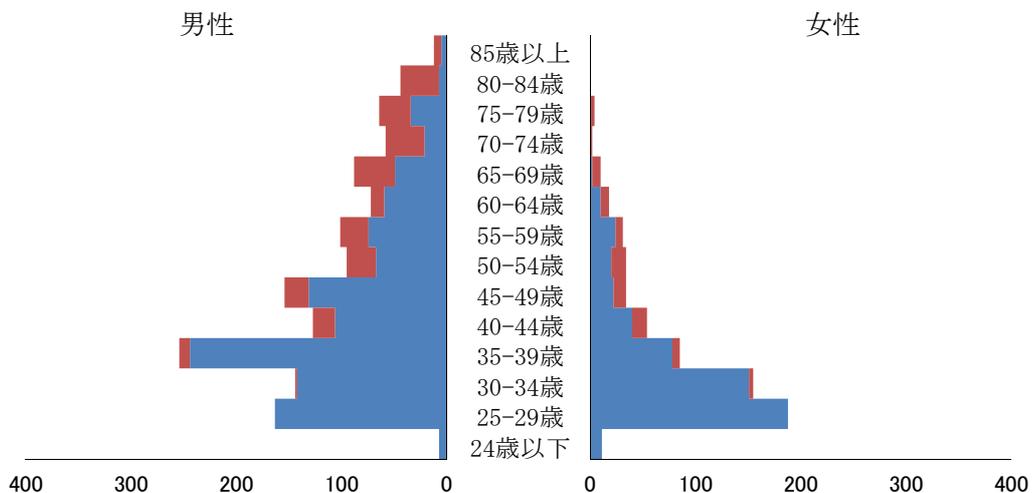
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県南医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	481,691	454,501	420,978	-60,713	-13%	-27,190	-6%	-33,523	-7%	
医療施設勤務医師数	1,861	1,968	2,032	171	9%	107	6%	64	3%	
人口10万対	386.3	433.0	482.7	96.3	25%	46.7	12%	49.7	11%	
男性医師数	1,418	1,488	1,416	-2	0%	70	5%	-72	-5%	
人口10万対	294.4	327.4	336.4	42.0	14%	33.0	11%	9.0	3%	
女性医師数	443	487	636	193	44%	44	10%	149	31%	
人口10万対	92.0	107.2	151.1	59.1	64%	15.2	17%	43.9	41%	
病院勤務医師数	1,506	1,579	1,634	128	8%	73	5%	55	3%	
人口10万対	312.6	347.4	388.1	75.5	24%	34.8	11%	40.7	12%	
診療所勤務医師数	355	373	357	2	1%	18	5%	-16	-4%	
人口10万対	73.7	82.1	84.8	11.1	15%	8.4	11%	2.7	3%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	601	636	652	51	8%	35	6%	16	3%
	35-49歳	669	646	683	14	2%	-23	-3%	37	6%
	50-64歳	449	420	389	-60	-13%	-29	-6%	-31	-7%
	65歳以上	142	266	308	166	117%	124	87%	42	16%
	75歳以上(再掲)	36	76	129	93	258%	40	111%	53	70%
男性	24-34歳	386	409	314	-72	-19%	23	6%	-95	-23%
	35-49歳	485	479	536	51	11%	-6	-1%	57	12%
	50-64歳	415	347	279	-136	-33%	-68	-16%	-68	-20%
	65歳以上	132	253	287	155	117%	121	92%	34	13%
	75歳以上(再掲)	35	71	126	91	260%	36	103%	55	77%
女性	24-34歳	215	227	351	136	63%	12	6%	124	55%
	35-49歳	184	179	175	-9	-5%	-5	-3%	-4	-2%
	50-64歳	34	65	89	55	162%	31	91%	24	37%
	65歳以上	10	16	21	11	110%	6	60%	5	31%
	75歳以上(再掲)	1	6	6	5	500%	5	500%	0	0%
病院	24-34歳	596	631	647	51	9%	35	6%	16	3%
	35-49歳	584	566	600	16	3%	-18	-3%	34	6%
	50-64歳	281	286	270	-11	-4%	5	2%	-16	-6%
	65歳以上	45	96	117	72	160%	51	113%	21	22%
	75歳以上(再掲)	6	23	45	39	650%	17	283%	22	96%
診療所	24-34歳	5	5	5	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	85	82	83	-2	-2%	-3	-4%	1	1%
	50-64歳	168	120	104	-64	-38%	-48	-29%	-16	-13%
	65歳以上	97	166	165	68	70%	69	71%	-1	-1%
	75歳以上(再掲)	30	50	76	46	153%	20	67%	26	52%
	85歳以上(再掲)	5	5	8	3	60%	0	0%	3	60%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

両毛医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は25,556人(-9%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は73人(18%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は175人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は30%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

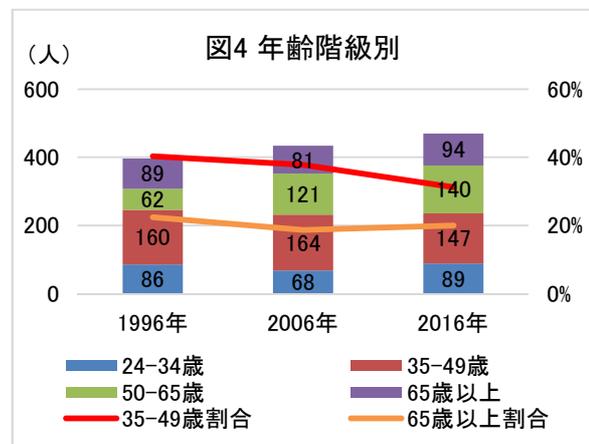
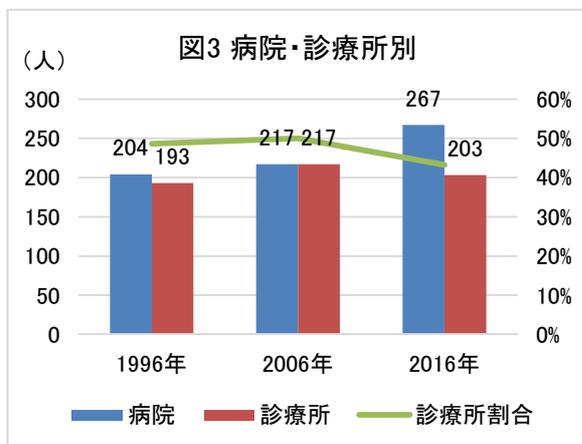
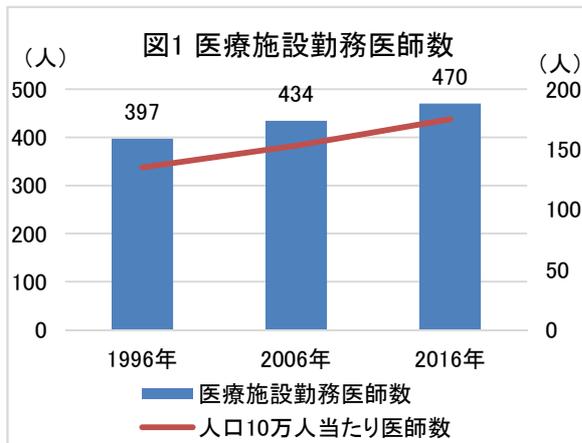
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて34人(10%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に39人(91%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は17%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて63人(31%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に10人(5%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は43%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は13人(-8%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて5人(6%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年22%、2016年20%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

両毛医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	293,927	283,682	268,371	-25,556	-9%	-10,245	-3%	-15,311	-5%	
総医師数	411	447	488	77	19%	36	9%	41	9%	
人口10万対	139.8	157.6	181.8	42.0	30%	17.7	13%	24.3	15%	
医療施設勤務医師数	397	434	470	73	18%	37	9%	36	8%	
人口10万対	135.1	153.0	175.1	40.1	30%	17.9	13%	22.1	14%	
男性医師数	354	380	388	34	10%	26	7%	8	2%	
人口10万対	120.4	134.0	144.6	24.1	20%	13.5	11%	10.6	8%	
女性医師数	43	54	82	39	91%	11	26%	28	52%	
人口10万対	14.6	19.0	30.6	15.9	109%	4.4	30%	11.5	61%	
病院勤務医師数	204	217	267	63	31%	13	6%	50	23%	
人口10万対	69.4	76.5	99.5	30.1	43%	7.1	10%	23.0	30%	
診療所勤務医師数	193	217	203	10	5%	24	12%	-14	-6%	
人口10万対	65.7	76.5	75.6	10.0	15%	10.8	16%	-0.9	-1%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.0	50.9	50.7	1.6	3%	1.9	4%	-0.2	0%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	86	68	89	3	3%	-18	-21%	21	31%
	35-49歳	160	164	147	-13	-8%	4	2%	-17	-10%
	50-64歳	62	121	140	78	126%	59	95%	19	16%
	65歳以上	89	81	94	5	6%	-8	-9%	13	16%
	75歳以上(再掲)	33	47	30	-3	-9%	14	42%	-17	-36%
男性	24-34歳	74	58	68	-6	-8%	-16	-22%	10	17%
	35-49歳	142	144	116	-26	-18%	2	1%	-28	-19%
	50-64歳	58	105	118	60	103%	47	81%	13	12%
	65歳以上	80	73	86	6	8%	-7	-9%	13	18%
	75歳以上(再掲)	26	40	29	3	12%	14	54%	-11	-28%
女性	24-34歳	12	10	21	9	75%	-2	-17%	11	110%
	35-49歳	18	20	31	13	72%	2	11%	11	55%
	50-64歳	4	16	22	18	450%	12	300%	6	38%
	65歳以上	9	8	8	-1	-11%	-1	-11%	0	0%
	75歳以上(再掲)	7	7	1	-6	-86%	0	0%	-6	-86%
病院	24-34歳	79	63	88	9	11%	-16	-20%	25	40%
	35-49歳	99	97	105	6	6%	-2	-2%	8	8%
	50-64歳	16	43	46	30	188%	27	169%	3	7%
	65歳以上	10	14	28	18	180%	4	40%	14	100%
	75歳以上(再掲)	2	6	6	4	200%	4	200%	0	0%
診療所	24-34歳	7	5	1	-6	-86%	-2	-29%	-4	-80%
	35-49歳	61	67	42	-19	-31%	6	10%	-25	-37%
	50-64歳	46	78	94	48	104%	32	70%	16	21%
	65歳以上	79	67	66	-13	-16%	-12	-15%	-1	-1%
	75歳以上(再掲)	31	41	24	-7	-23%	10	32%	-17	-41%
	85歳以上(再掲)	5	13	7	2	40%	8	160%	-6	-46%

両毛医療圏

＜医師数の推移＞

両毛医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、眼科、泌尿器科、放射線科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、外科(総数)、心臓血管外科、脳神経外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、皮膚科、泌尿器科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	397	135.1	44	434	153.0	43	470	175.1	43	73	18%	40.1	30%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	159	54.1	44	163	57.5	43	149	55.5	39	-10	-6%	1.4	3%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	29	9.9	48	34	12.0	51	31	11.6	47	2	7%	1.7	17%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	17	5.8	44	24	8.5	47	24	8.9	44	7	41%	3.2	55%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	44	15.0	44	48	16.9	48	38	14.2	43	-6	-14%	-0.8	-5%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	4	1.4	48	3	1.1	44	3	1.1	42	-1	-25%	-0.2	-18%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	7	2.4	42	7	2.5	40	6	2.2	36	-1	-14%	-0.1	-6%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	33	11.2	46	35	12.3	45	35	13.0	43	2	6%	1.8	16%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	5	1.9	49	5	5	1.9	96%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	10	3.4	44	14	4.9	46	18	6.7	49	8	80%	3.3	97%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	20	6.8	46	20	7.1	44	22	8.2	45	2	10%	1.4	20%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	18	6.1	47	19	6.7	49	20	7.5	51	2	11%	1.3	22%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	6	2.0	41	8	2.8	41	9	3.4	41	3	50%	1.3	64%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	25	8.5	47	23	8.1	47	25	9.3	48	0	0%	0.8	10%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	2	0.7	44	4	1.5	47	4	4	1.5	171%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	5	1.7	45	4	1.4	42	7	2.6	43	2	40%	0.9	53%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	12	4.1	50	16	5.6	52	14	5.2	46	2	17%	1.1	28%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				1	0.4	43	3	1.1	43	2	200%	0.8	217%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				9	3.2	41	32	11.9	49	32	256%	8.8	276%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	8	2.7	46	4	1.4	43	25	9.3	53	17	213%	6.6	242%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

両毛医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は55,282人(-21%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は85人(18%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は260人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は49%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

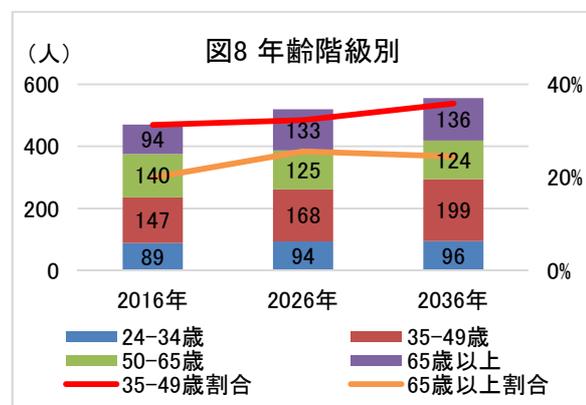
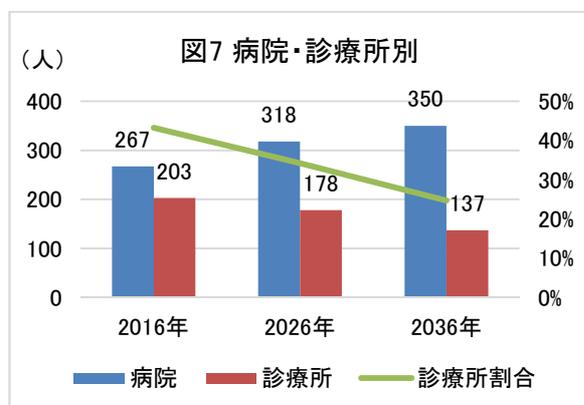
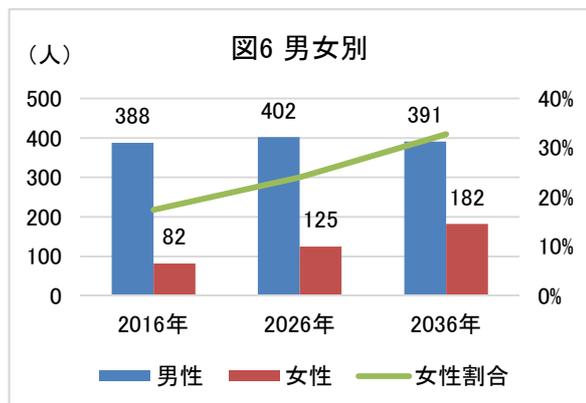
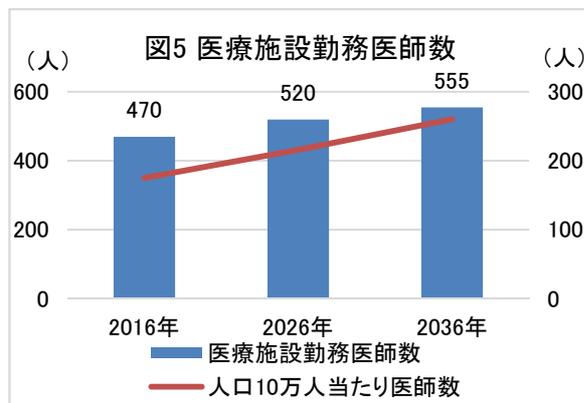
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて3人(1%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に100人(122%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は33%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて83人(31%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に66人(-33%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は25%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は52人(35%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて42人(45%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年25%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



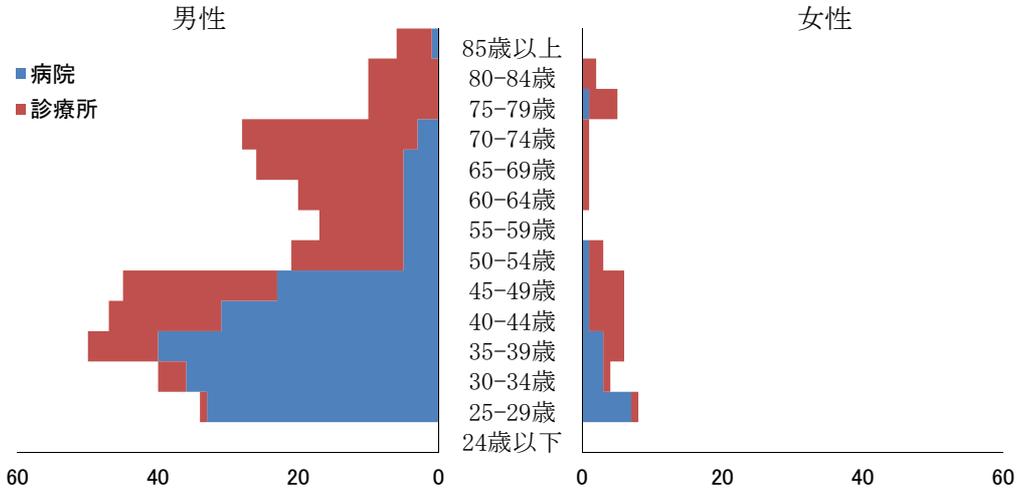
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

両毛医療圏

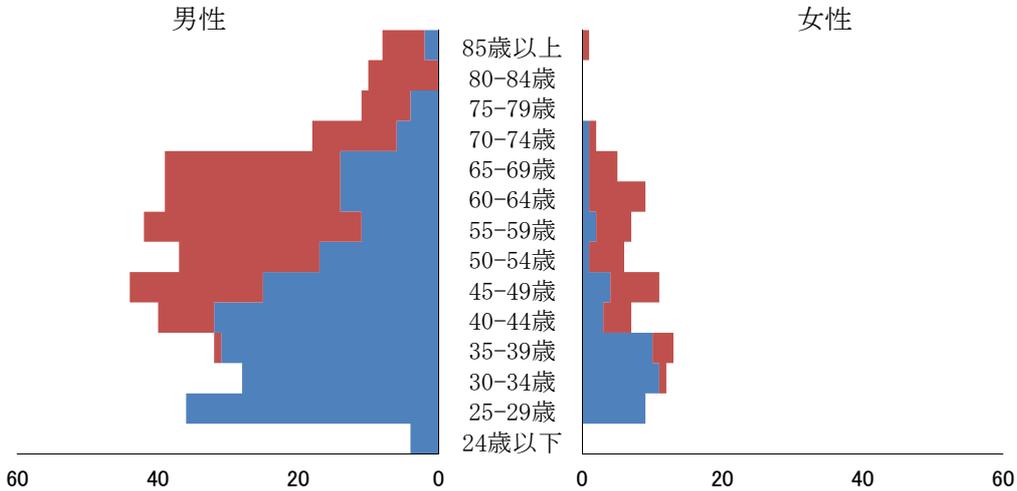
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

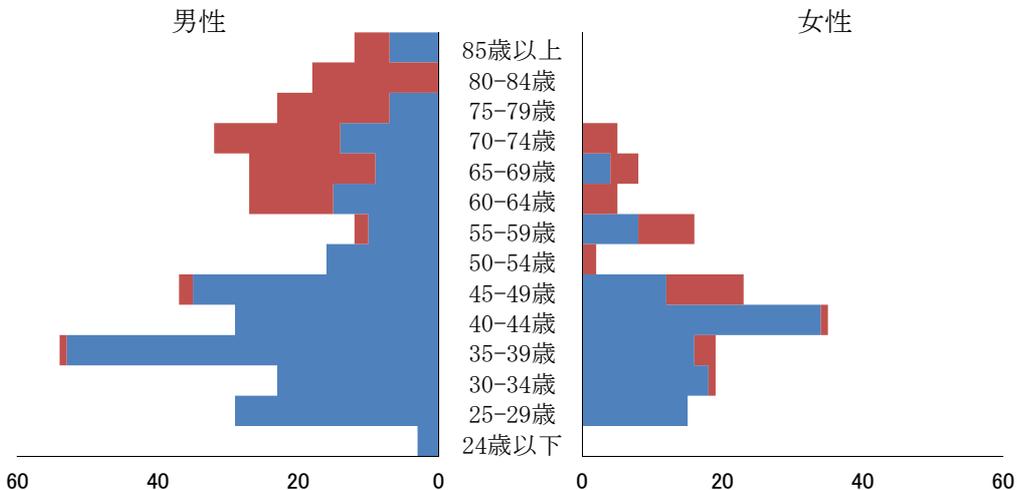
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

両毛医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	268,371	240,793	213,089	-55,282	-21%	-27,578	-10%	-27,704	-12%	
医療施設勤務医師数	470	520	555	85	18%	50	11%	35	7%	
人口10万対	175.1	216.0	260.5	85.3	49%	40.8	23%	44.5	21%	
男性医師数	388	402	391	3	1%	14	4%	-11	-3%	
人口10万対	144.6	166.9	183.5	38.9	27%	22.4	15%	16.5	10%	
女性医師数	82	125	182	100	122%	43	52%	57	46%	
人口10万対	30.6	51.9	85.4	54.9	180%	21.4	70%	33.5	65%	
病院勤務医師数	267	318	350	83	31%	51	19%	32	10%	
人口10万対	99.5	132.1	164.3	64.8	65%	32.6	33%	32.2	24%	
診療所勤務医師数	203	178	137	-66	-33%	-25	-12%	-41	-23%	
人口10万対	75.6	73.9	64.3	-11.3	-15%	-1.7	-2%	-9.6	-13%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	89	94	96	7	8%	5	6%	2	2%
	35-49歳	147	168	199	52	35%	21	14%	31	18%
	50-64歳	140	125	124	-16	-11%	-15	-11%	-1	-1%
	65歳以上	94	133	136	42	45%	39	41%	3	2%
	75歳以上(再掲)	30	46	62	32	107%	16	53%	16	35%
男性	24-34歳	68	72	56	-12	-18%	4	6%	-16	-22%
	35-49歳	116	114	135	19	16%	-2	-2%	21	18%
	50-64歳	118	102	85	-33	-28%	-16	-14%	-17	-17%
	65歳以上	86	114	115	29	34%	28	33%	1	1%
	75歳以上(再掲)	29	42	54	25	86%	13	45%	12	29%
女性	24-34歳	21	22	34	13	62%	1	5%	12	55%
	35-49歳	31	61	74	43	139%	30	97%	13	21%
	50-64歳	22	27	60	38	173%	5	23%	33	122%
	65歳以上	8	15	14	6	75%	7	88%	-1	-7%
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
病院	24-34歳	88	93	95	7	8%	5	6%	2	2%
	35-49歳	105	135	157	52	50%	30	29%	22	16%
	50-64歳	46	51	58	12	26%	5	11%	7	14%
	65歳以上	28	39	40	12	43%	11	39%	1	3%
	75歳以上(再掲)	6	14	13	7	117%	8	133%	-1	-7%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	42	16	16	-26	-62%	-26	-62%	0	0%
	50-64歳	94	68	30	-64	-68%	-26	-28%	-38	-56%
	65歳以上	66	93	90	24	36%	27	41%	-3	-3%
	75歳以上(再掲)	24	30	45	21	88%	6	25%	15	50%
	85歳以上(再掲)	7	4	5	-2	-29%	-3	-43%	1	25%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)